

第二十七回 帝國議會 貴族院議事速記録第十七號

明治四十四年三月十五日(水曜日)

午前十時五分開議

議事日程 第十七號 明治四十四年三月十五日

午前十時開議

- 第一 蠶絲業法案(議院送付)
第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第二 鐵道又ハ船舶カ外國ノ鐵道又ハ船舶ト貨物ノ聯絡運輸ヲ爲ス場合ニ關スル法律案(政府提出)
第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第三 日本勸業銀行法中改正法律案(政府提出)
第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第四 農工銀行法中改正法律案(議院送付)
第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第五 日本興業銀行法中改正法律案(政府提出)
第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第六 北海道拓殖銀行法中改正法律案(政府提出)
第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第七 鐵道敷設法中改正法律案(議院送付)
第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第八 輕便鐵道法中改正法律案(議院送付)
第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第九 鐵道敷設法中改正法律案(議院送付)
第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第十 普通選舉ニ關スル法律案(議院送付)
第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第十一 明治四十一年法律第三十七號中改正法律案(議院送付)
第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第十二 史蹟及天然記念物保存ニ關スル建議案(侯爵德川賴倫君外三名發議)
會議

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ諸般ノ報告ヲ致シマス

〔河井書記官朗讀〕

一昨十三日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ即日裁可ヲ奏請シ又可

決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

明治四十四年度歳入歳出總豫算案並明治四十四年度各特別會計歳入歳出豫算案

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件

會計検査院法中改正法律案

同日本院ニ於テ可決シタル左ノ衆議院提出案ハ即日裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

朝鮮ニ施行スヘキ法令ニ關スル法律案

同日本院ニ於テ承諾スヘキモノト議決シタル左ノ政府提出案ハ即日之ヲ奏上シ又承諾スヘキモノト議決シタル旨ヲ衆議院ニ通知セリ

明治四十三年勅令第三百二十六號(承諾ヲ求ムル件)

明治四十三年勅令第三百二十七號(承諾ヲ求ムル件)

明治四十三年勅令第三百二十八號(承諾ヲ求ムル件)

明治四十三年勅令第三百二十九號(承諾ヲ求ムル件)

明治四十三年勅令第三百三十號(承諾ヲ求ムル件)

明治四十三年勅令第三百三十一號(承諾ヲ求ムル件)

明治四十三年勅令第三百三十二號(承諾ヲ求ムル件)

明治四十三年勅令第三百三十三號(承諾ヲ求ムル件)

明治四十三年勅令第三百三十四號(承諾ヲ求ムル件)

明治四十三年勅令第三百三十五號(承諾ヲ求ムル件)

明治四十三年勅令第三百三十六號(承諾ヲ求ムル件)

明治四十三年勅令第三百三十七號(承諾ヲ求ムル件)

明治四十三年勅令第三百三十八號(承諾ヲ求ムル件)

同日本院ニ於テ採擇スヘキモノト議決シタル石三線鐵道敷設ノ請願外二十九件ノ請願ハ各意見書ヲ附シ即日之ヲ政府ニ送付セリ

同日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

明治四十二年豫備金支出ノ件外四件特別委員會

會計検査院法中改正法律案特別委員會

委員長 伯爵柳原 義光君 副委員長 子爵渡邊 昇君

日本勸業銀行法中改正法律案外三件特別委員會

委員長 伯爵吉井 幸藏君 副委員長 子爵牧野 忠篤君

在外指定學校職員退隱料及遺族扶助料法中改正法律案外二件特別委員會

委員長 侯爵花山院 親家君 副委員長 木場 貞長君
朝鮮總督府鐵道及通信官署ニ於テ取扱フ現金ノ出納ニ關スル法律案外二件特別委員會

委員長 伯爵清閑寺 經房君 副委員長 谷 森 眞男君
鐵道又ハ船舶カ外國ノ鐵道又ハ船舶ト貨物ノ聯絡運輸ヲ爲ス場合ニ關スル法律案特別委員會

委員長 子爵加納 久宜君 副委員長 男爵赤松 則 良君
同日特別委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

會計検査院法中改正法律案可決報告書

鐵道又ハ船舶カ外國ノ鐵道又ハ船舶ト貨物ノ聯絡運輸ヲ爲ス場合ニ關スル法律案可決報告書

同日特別委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

行政裁判法中改正法律案修正報告書

同日議員馬屋原彰君ヨリ五十一名ノ賛成ヲ以テ繪畫獎勵ノ方針ニ關スル質問主意書ヲ提出セリ

昨十四日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

明治四十一年法律第三十七號中改正法律案特別委員會

委員長 侯爵細川 護成君 副委員長 中島 永元君

普通選舉ニ關スル法律案特別委員會

委員長 伯爵松平 賴壽君 副委員長 穗積 八束君

同日特別委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

蠶絲業法案可決報告書

日本勸業銀行法中改正法律案可決報告書

農工銀行法中改正法律案可決報告書

日本興業銀行法中改正法律案可決報告書

北海道拓殖銀行法中改正法律案可決報告書

鐵道敷設法中改正法律案否決報告書

輕便鐵道法中改正法律案可決報告書

鐵道敷設法中改正法律案否決報告書

明治四十一年法律第三十七號中改正法律案可決報告書

普通選舉ニ關スル法律案否決報告書

同日繪畫獎勵ノ方針ニ關スル質問主意書ヲ政府ニ轉送セリ

同日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ

韓國鐵道會計所屬資金ノ繰入ニ關スル法律案

租稅外諸收入金整理ニ關スル法律案

電氣事業法案

司法事務共助法案

大藏省預金部ノ利益金ヲ一般會計ニ繰入ルル件ニ關スル法律案

明治四十四年度歲入歲出總豫算追加案(第二號)

明治四十四年度特別會計歲入歲出豫算追加案(特第一號)

明治四十四年度歲入歲出總豫算追加案(第三號)

明治四十四年度各特別會計歲入歲出豫算追加案(特第二號)

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)

市制改正法律案

町村制改正法律案

同日衆議院ヨリ左ノ法律案ヲ提出セリ

東京市及大阪市ニ關スル法律案

地租條例中改正法律案

登錄稅法中改正法律案

國稅徵收法中改正法律案

○議長(公爵德川家達君) 昨十四日當選セラレマシタ太秦男爵ノ席次ハ内田

男爵ノ次ニ確定イタシマシタ、其部屬ヲ第一部ニ定メマシタ、左様御承知ヲ請ヒマス

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、議事日程第一、蠶絲業法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、正親町伯爵

〔左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ倣フ〕
蠶絲業法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

明治四十四年三月十四日

右特別委員長

伯爵 正親町 實正

貴族院議長公爵德川家達殿

〔伯爵正親町實正君演壇ニ登ル〕

○伯爵正親町實正君 委員會ノ御報告ヲ申上ゲルニ先ダチマシテ一言御斷リヲ致シテ置キタイノデアリマス、ソレハ本員ハ實ハ昨今少シ咽喉ヲ痛メマシタ爲ニ大聲ヲ出スコトガ甚ダ困難デゴザイマスルデ、甚ダ御聽苦シイカハ存ジマセスガ、此段ハ一應御斷リヲ申上ゲテ置キマス、是ヨリ蠶絲業法案ニ付キマシテノ委員會ノ經過並ニ結果ヲ御報告申上ゲマス、本委員會ハ兩回開キマシテ最初ニ農商務大臣ヨリ大體ノ説明ガゴザイマシタ、引續キマシテ農務局長ヨリハ各條ニ互ツタ巨細ノ説明ガゴザイマシタ、委員ヨリハ隨分種々ノ質問ガゴザイマシタ、併ナガラ是ハ一々御報告申上ゲルモ餘リ煩ハシイコトデアリマスカラシテ、是ハドウカ速記録ヲ御覽ヲ願ヒタイト考ヘマス、此蠶絲業法案ヲ提出サレマシタ趣意ト改正ノ要點ダケヲ成ルベク簡單ニ御報告申上ゲヤウト存ジマス、此蠶絲業ニ付キマシテハ、最初明治十七年ニ蠶種検査規則ト云フモノヲ制定サレマシタ、其後段々蠶業ノ發展ニ伴ヒマシテ現行ノ蠶病豫防法ト云フモノヲ制定サレタ譯デアリマス、然ルニ其後尙ホ我國ノ蠶絲業ト云フモノハ益々發展ノ域ニ進ミマシテ、一箇年ノ產額ガ殆ド二億圓ニ達スルト云フ有様ニナリマシタ、其中、海外ノ輸出高ハ最近ニ於キマシテ約一億二二千萬圓ノ盛況ニ達シタト云フ譯デアリマス、而シテ又海外ノ有様ヲ見マスレバ、支那ニ於キマシテモ段々此蠶絲業ノ發展ヲ來タシテ、輸出額ニ於テハ我日本ノ輸出額ヨリモ多少超過ヲ來タシタト云フ譯デアリマス、加之彼ノ國ノ將來ノ蠶絲業上ニ於キマシテ如何ナル發展ヲ來タスカト云フコトハ、是ハ注目スベキ事柄デアリマシテ、支那ハ我國ニ於ケル蠶絲業上ノ容易ナラヌ敵國ト見ナケレバナラス譯デアリマス、其他伊太利、佛蘭西ニ於キマシテハ、是ハ產額ハ我ガ日本ヨリハ少ウゴザイマスガ、質ニ至リマシテハ我國ヨリハ餘程優テ居ルト云フヤウナコトカラシテ、我國ノ蠶絲業ニ於キマシテモ將來ナカク枕ヲ高クシテ眠ル譯ニハイカナイ、益之ガ改善發達ヲ圖ラナケレバナラスト云フ景況ニナツテ參リマシタ、其他又一般ノ海外ノ工業上ニ於キマシテモ機械製造ト云フヤウナコトガ段々發達イタスニ付イテハ、此蠶絲ノ質ノ成ルベク統一ヲ圖ル、即チ成ルベク揃ッタ絲ヲ拵ヘナケレバナラスト云フ事柄モ出來テ參リマスルシ、彼レ是レ以チマシテ今日ノ蠶病豫防法ダケハ甚ダ不十分ナ點ガゴザイマス、加之又此蠶病豫防法ト雖モ豫防上ニ於キマシテ色々不備ノ點モアルト云フコトカラシテ、此改正ヲ企テタ譯デアリマス、ソレデ此

改正ニナリマスル要點ハ三ツゴザイマシテ、第一ハ現行ノ蠶病豫防法ノ不備關點ヲ改正スルコト、第二ハ今度蠶種ノ統一整理ト云フコトヲ企テラレルニ付イテハ原蠶種ニ對スル特殊ノ規定ヲ新ニ設ケラレタコト、第三ハ斯ノ如ク改良ヲ圖ルニ付イテハ、此當業者ノ氣脈ヲ通ジ成ルベク系統的ノ組織ヲ拵ヘルト云フコトガ最も必要ナ譯ニナリマシタ爲ニ、同業組合ニ關スル規定ヲ新ニ設ケタイ、此三ツガ此改正案ノ要點デアリマス、ソレデ今少シク之ヲ委シク申上ゲマスレバ、此蠶病豫防法中ノ不備關點ハドウ云フ所ガ改メラレタカト申シマス、現行法ニ於キマシテハ營業者ガ營業ヲ開始イタシマスル時分ニハ地方廳ヘ届ヲ致セバソレデ宜カッタノデアリマス、併ナガラ此届ダケデ營業ヲ許スト云フコトニナリマス、是マデ隨分、一時的ノ營業者ガ出來マシテ、サウシテ粗末ナ種ヲ以テ作ツタ所ノ繭ヲ賣リ、又絲ヲ賣リシテカラニ、ソレヲ廉ク賣ルト云フヤウナ爲ニ、却ッテ正當ニ營ンデ居ル經驗アル所ノ當業者ガ色々迷惑ヲ致スト云フコトガ是マデ間々アルノゴザイマス、一體此蠶絲營業者ト云フモノハ多少ノ設備ヲ要シ、又經驗ナドモ要スルノデアリマスカラ、一時ノモグリノ營業者ナド、云フモノデハ到底出來ルモノデハナイ、然ルニ届ニ致シテ置ケバサウ云フ者モ段々出來ル譯デアリマスカラ、今度此蠶種ノ統一ヲヤラウト云フヤウナコトニ付イテハ其邊ハ最モ注意ヲ致スベキ必要モアリマスカラシテ、今度ハ其屆營業ヲ免許營業ト云フコトニ改メタノデアリマス、デ地方長官ニ願出テ免許ヲ受ケナケレバナラスト云フコトニ變ッタノデアリマス、ソレカラ現行法ノ原種ト稱ヘテ居リマス、謂ハユル親種デアリマス、併シ此親種ハ元ハ此原種ハ框製デナケレバナラスト云フ規則デアッタ所ガ、此框製ト云フモノハ検査ヲ十分ニ致ス結果カラシテ自然、框製ノ方ガ宜イト云フコトニナッタ結果、原種ニ使フバカリデナイ、製絲用ニモ大ニ好ンデ製絲家ガ使フコトニナッタ爲ニ、近來此框製ノ製造高ガ段々殖エテ參ッタノデ、ソレデアルカラ元ハ親種ハ框製ニスベシト云フコトデアッタノガ、サウ云フ譯デアリマス、必ズ原種バカリニハ使ハス、故ニ此框製ニ對シテ原種ト云フ名稱ヲ附シテ置クノハ甚ダ不適合ニナッタカラ、今度原種ト云フ名ヲ改メテ特別蠶種ト云フ名稱ニ變ヘラレタ、サウシテ今度ハ眞ノ親種ト稱スベキモノニ對シテ原種ト云フ名稱ヲ與ヘラレルコトニ變リマシタ、ソレカラ今一ツ自家用ノ蠶種ノ使用ヲ禁ゼラレマシタ、ソレデ今日マデハ自家用ガ許シテアリマス爲ニ、或ル地方ナドニ至リ

マスト、一ツノ團體ガアツテ、ソレガ互ニ蠶種ヲ拵ヘテ、サウシテソレヲ又明年其種ヲ以テ作ツテ行ク、斯ウ云フ習慣ガ段々アルノデアリマス、然ルニ今度此蠶種統一ヲ圖ラウト云フトキニ於キマシテ、斯ノ如ク種々様々ノ自家用ノ蠶種ナド、云フモノガ澤山アルト云フコトガアツテハ、到底統一ノ目的ヲ達スルコトガ出来マセヌノミナラズ、今日マデ段々此自家用ニ付イテ果シテ俄ニ禁ジテモ格別迷惑ヲ來タスト云フ虞レハナイカト云フコトニ付イテハ、當局者ナドモ種々苦慮サレテ調査サレタサウデアリマスガ、最早今日ニ於テハ自家用ヲ禁ジタ所ガ格別人民ニ非常ノ害ヲ與ヘルト云フ虞レモ無カラウト云フ所カラ、斷然此法案ニ於キマシテハ自家用蠶種ヲ禁ズルト云フコトニナリマシタ、併ナガラ山村僻地ノヤウナ所トカ其他已ムヲ得ナイ事情ノアル者ニ對シテハ主務大臣ノ必要ト認メタトキニハ自家用ヲ許スコトガ出来ルト云フ多少ノ取除法ヲ設ケラレテアリマスカラシテ、已ムヲ得ナイ場合ハ其法ヲ以テ取除ケテ行ヘバ敢テ差支ハナイコトデアラウト、斯ウ云フコトカラシテ今度ハ自家用ヲ禁ゼラレタノデアリマス、ソレカラ其次ニ手数料ヲ今度徴收スルコトニナリマシタ、是ハドウ云フ譯カト云ヘバ、現在デハ此検査料ト云フモノハ府縣ノ負擔ニナツテ居リマス、トコロガ段々前申上ゲタ框製ナドモ増加スルニ從ツテ検査料ガ非常ニ殖エテ參リマシテ、今日デハ凡ソ全國デハ百萬圓バカリノ負擔ニナツテ居リマス、ソレデナカ／＼各府縣ニ於キマシテモ此負擔ニ付イテ困難ヲ來タスト云フヤウナコトデアリマシテ、尙ホ此後モ益々此費用ガ殖エルト云フ傾キヲ有ツテ居ルノデアリマス、然ルニ一方ニ又検査シテ……多少ノ手数料ヲ出シテモ検査シテ貫ツテ框製ノ良イ種ヲ使フト云フコトヲ好ムト云フ段々景況ニナツテ參ッタ爲ニ、此多少ノ手数料ヲ徴シタ所ガ、是亦格別當業者ノ迷惑ニナルト云フコトハ無イ、寧ロ進ンデ行クダラウト云フコトカラシテ手数料ヲ徴收スル、此手数料ハ僅カ一枚ニ付イテ二錢カ三錢ノ手数料デアリマスガ、之ヲ全國集メマスレバ當局者ノ豫算ニ依リマスレバ凡ソ一箇年四十萬圓ハ取レル、今ノ百萬圓ニ對シテ四十萬圓取レルト云フコトニナルト大分、府縣ノ負擔ノ助カナルコトニナルカラシテ手数料ヲ徴收スルコトニ致シタ、斯ウ云フコトデアリマス、勿論現在府縣ノ検査費用ニ對シテ半額以內ハ國庫カラ補助スルト云フ規定ガゴザイマシタ、併ナガラ國庫モ財政ノ都合上ナカ／＼サウ半額ヲ補助スルト云フ譯ニ參ラス爲ニ、現在デハ年々十萬圓バカリノ補助ガアルサウデアリマス、併ナガラ斯ウ云フ譯デアッ

テ百萬圓ニ對シテ十萬圓、僅カ一割クラキノ補助ヲスルヨリハ、寧ロソレヲ他ノ勸業上必要ナル所ニ轉用シタ方ガ宜シクハナイカト云フコトカラシテ、政府ノ原案ニハ之ヲ削除サレタノデアリマス、衆議院ニ於テハ矢張り補助規定ハ設ケルガ必要デアルト云フコトカラ、又再ビ此規定ヲ設ケルコトニ修正ニナリマシタ、ソレデ矢張り國庫カラ補助スル、斯ウ云フコトニナリマシタカラ、旁、以テ検査費用ニ對シテ府縣ノ負擔ハ將來多少輕減ヲ來タスコトデアラウト云フコトデアリマス、ソレカラ其他罰則ガ多少重クナリマシタ、竝ニ又當該官吏ノ臨檢搜查ト云フコトニ付イテ多少ノ改正ヲ加ヘラレマシタ、先ヅ是ダケガ現行法ノ豫防法ノ不備ヲ補フ點デアリマス、其次ニハ原蠶種ニ關スル規定デアリマス、是ガ今度新ニ設ケラレタ謂ハユル蠶種統一ノ規定デゴザイマシテ、之ヲ行フニハドウスルカト申シマス、國立原蠶種製造所ト云フモノヲ中央ニ一箇所置キマシテ、ソレカラ地方ニハ支所ヲ三箇所置キ、四十五年度カラハ五箇所ニ殖ヤス、斯ウ云フ計畫デアアルサウデアリマス、爰デ親種ヲ拵ヘマシテ、ソレヲ各府縣ノ原蠶種製造所ニ配付シテ弘メルト云フ、斯ウ云フ計畫ニナルノデアリマス、從ツテ此原蠶種ヲ中央ニモ拵ヘ又地方ニ於テモ拵ヘマスガ爲ニ、中央竝ニ地方長官ノ方ニ於キマシテハ必要ニ應ジテ此審查ヲスル爲ニ種々審査會ト云フモノヲ設ケマシテ、是ニハ學者經驗家ヲ網羅シテ、其所ニ於テ原蠶種ヲ能ク選定シテ決メル、斯ウ云フ組織ニナツテ居ルノデアリマス、ソレカラ其次ニハ同業組合ニ關スル規定、是ハ唯今デモ重要物産組合法ニ據リマシテ同業組合ト云フモノガ多少出來テ居ル、併ナガラ誠ニ是ハ幼稚デアツテ、マダ各府縣ニモサウ行渡ラズ極ク幼稚ナモノデアリマスガ、之ヲ尙ホ一層獎勵シテ、サウシテ各府縣ヲ一地區トシテ、其同業組合者ヲ聯合シテ一ツノ聯合組合ヲ設ケテ、サウシテ尙ホ此各府縣聯合組合ヲ總括シテ中央ニ蠶絲業同業組合中央會ト云フモノヲ拵ヘル、サウシテ此同業者ヲシテ成ルベク氣脈ヲ通ジ連絡ヲ通ジテ統一ノ仕事ヲサセヤウト云フノガ此組合中央會ノ組織ノ趣意デゴザイマス、先ヅ蠶絲業組合法ヲ設ケラレタ改正ノ必要ナル趣意ハ是ダケデゴザイマス、然ルニ茲デ中央會ノコトニ付イテ委員會ニ於テ少シ議論ガゴザイマシタカラ、其コトニ付イテ一應御報告申上ゲテ置キタイ、諸君モ御承知デゴザイマセウガ今日蠶絲業ノコトニ付イテ大日本蠶絲會ト云フ私立ノ會ガゴザイマス、是ハ明治二十五年ニ創立ニナリマシテ、其後段々發展ヲ致シテ、明治三十八年ニ民法上ノ社團法人ト云フモノニナリ

マシテ、同時ニ伏見宮貞愛親王殿下ヲ總裁ニ戴イタト云フコトデ、其後段々、會モ發展イタシマシテ、今日デハ全國ニ十三萬人餘ノ會員ヲ有ッテ居ル會デゴザイマス、ソレカラ尙ホ各地方ニモ支會ヲ設ケマシテ、各府縣ノ知事ガ支會長ニナッテ居ルト云フ組織ニナッテ居ル、是マデ隨分蠶業上ニハ積極的ニ仕事ヲシテ貢獻シテ居ル會デゴザイマス、農事ノ方デ申スト大日本農會ト云フヤウナ會デゴザイマス、ソレデ斯ウ云フ組織的ニ出來タ所ノ會ガ現在茲ニ勵キツ、アルガ、又此中央會ト云フモノガ出來テ、同ジヤウナモノガ二ツ出來テ、仕事ノ上ニ色々衝突ヲ來タストカ、或ハ重複ヲ來タスヤウナコトガアッテハ將來面倒ナコトニナリハシナイカ其點ハドウデアルト云フ質問ガゴザイマシタ、之ニ對シテ政府委員ノ答辯ハ、成ルホド政府ニ於テモソレハ認メテ居ルノデアアル、大日本蠶絲會モ是マデ大分、蠶絲業ニ付イテ貢獻シタ會デアアルカラシテ、何トカ此間ノ聯絡ヲ附ケテ兩會相侵サヌヤウニシテ進ンデ行クナラバ蠶絲業ノ爲ニモナルカラト云フコトデ色々心配シテ見タガ、併ナガラドウモ一ツハ寄附金カラ成ル所ノ私立會デアッテ、一ツハ法律ヲ以テ組織シタ會デアルカラ、之ヲ兩々相接觸セシメルト云フコトハ甚ダ困難デアアル、故ニ已ムヲ得ズ斯ウ云フコトニ致シタガ、併ナガラ事實其仕事ノ上ニ於テハ自ラ相分レテ居ルコトデアルカラ、將來必シモ之ニ付イテ其運用宜シキヲ得タナラバ面倒ノ起ルコトハアルマイト斯ウ云フノデアリマス、即チ此中央會ト云フモノハ唯當業者ノ氣脈ヲ通ジテ、サウシテ或ハ當業者ノ弊害ヲ矯正スルトカ、其他サウ云フ消極的ニ唯同一ノ目的ヲ以テ拊ヘタ會デアルカラ、専ラサウ云フ仕事ヲスルガ宜イ、又一方ノ大日本蠶絲會ノ方ハ、是ハ宮樣殿下ヲ總裁ニ戴イテ居ルコトデアルカラシテ、既ニ此會員間ノ表彰ヲ行ッタリ、又共進會ヲ開キ、智識ヲ開發スルトカ、又巡回講師ヲ派シテ教育指導スルトカ、サウ云フヤウナ是マデシテ居ル積極的ノ仕事ヲスルガ宜カラウト云フヤウナコトデ、斯ウ云フコトデ自ラ仕事ノ上ニ於テ相分レテ居ルコトデアルカラ、兩會ガ出來タカラト云フテ必シモ相戾ルト云フコトモ無カラウカラシテ差支ナカラウト、斯ウ云フ答辯デゴザイマシタ、併ナガラ成ルホド一應御尤モデアアルヤウダガ、併ナガラ若シ政府ガサウ云フ御趣意デアラナラバ、此中央會ノ權限ノコトヲ法律ノ上ニ明カニ規定シタラ却ッテ紛レガ無クテ宜カラウト、斯ウ云フ質問ガアリマシタガ、何分法律ノ上ニサウ云フ權限ヲ規定スルト云フコトハ、ムヅカシイコトデアルカラシテ、先ヅ他ノ農會ニシテモ、其他ノ法律ニ

シテモ例ハサウ云フ例モ無シ、是ハ大體ヲ記載シテ置クダケノコトデアアル、サウ云フ例モ無イコトデアアルカラ、法律ノ上ニ記載スルコトガ出來ナイ、併ナガラ其趣意ハ尤モナコトデアアルカラシテ、政府ニ於テハサウ云フコトハ施行規則ノ中ニ一條ヲ設ケテ權限ヲ明カニシテ置イタナラバ宜カラウト云フ考ヘデ施行規則中ニソレヲ掲ゲル積リデアアル、併ナガラ主トシテ是ハ、法律ハ運用如何ニアルコトデアアルカラ、必ズ明文ノ上ニ拘泥シタ所ガ仕方ガナイ、ソコデ施行法ニ掲グル所ノ條項モ示サレマシタノデゴザイマス、ソレハ速記録ニアリマスカラ、ドウカ御覽ヲ願ヒマス、先ヅソレデ委員會ニ於キマシテ段々研究ノ結果、何等修正ヲ加ヘマセズ、總テ此原案通りニ可決ニ相成リマシタ譯デアリマス、衆議院ニ於テ多少修正ガゴザイマシタガ、是モ大體ニ於キマシテ餘リ違ッタ所ガ無ク、寧ロ意味ニ於テ明瞭ニナッタコトモゴザイマスニ依ッテ、政府ニ於テモ此修正ニハ總テ同意ヲ致サレテ居ル譯デアリマス、委員會ニ於キマシテハサウ云フ譯デアリマスカラ、別段議論モ無ク直チニ原案通り可決イタシマシタ、少シ長クナリマシタ、別段ニ諸君ニ於テ御異存ガゴザイマセズバ、讀會ヲ省略シテ可決アラムコトヲ希望イタシマス

○男爵吉川重吉君 讀會省略賛成イタシマス

○伯爵大原重朝君 讀會省略賛成

○子爵堤功長君 賛成

○田中芳男君 賛成

○男爵伊丹春雄君 賛成

○岩元信兵衛君 賛成

○子爵青木信光君 賛成

○男爵高木兼寛君 賛成

○佐藤秀藏君 賛成

○伯爵萬里小路通房君 賛成

○伯爵柳原義光君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 正親町伯爵ノ讀會省略ノ動議ニ定規ノ賛成者ガゴザイマシタ故ニ採決イタシマス、讀會省略ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 本案ハ特別委員長ノ報告通り御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第二、鐵道又ハ船舶カ外國ノ鐵道又ハ船舶ト貨物ノ聯絡運輸ヲ爲ス場合ニ關スル法律案、政府提出、第一讀會ノ續、委員長報告、……吉井伯爵ノ登壇ヲ促シマス、……議長ハ誤リマシタ、加納子爵ノ登壇ヲ促シマス

鐵道又ハ船舶カ外國ノ鐵道又ハ船舶ト貨物ノ聯絡運輸ヲ爲ス場合ニ關スル法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

明治四十四年三月十三日

右特別委員長

子爵加納 久宜

貴族院議長公爵德川家達殿

「子爵加納久宜君演壇ニ登ル」

○子爵加納久宜君 本案特別委員會ノ經過ヲ御報告イタシマス、本案ハ彼我兩國ノ鐵道又ハ船舶ト貨物ノ聯絡運輸ヲ爲ス場合ニ於テ勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルト云フノガ本案ノ要點デアリマス、此必要ノ生ジマシタ所以ヲ申シマス、モト日露講和條約中ニ此兩國間ノ運輸ノ便ヲ開キ、彼我産業ノ發達ヲ圖ルベシト云フコトノアル趣意ニ基イタノデアリサウデアリマス、明治四十年ニ於テ初メテ此兩國ノ間ニ協約ノ端緒ガ開カレマシテ、ソレ以來、四十年四十二年ノ二箇年ニ互リマシテ、鐵道又ハ南滿洲、東清ノ兩會社、船舶又ハ大阪商船會社、義勇艦隊ノ各代表者ガ會商ヲ重ネマシタ結果、旅客ノ運送ニ至リマシテハ既ニ四十三年ノ四月以降其協約ヲ實施スルニ至ッテ居ルサウデアリマス、又貨物ノ連絡運送ニ付キマシテモ、兩國當業者ニ於テハ、其妥協ハ既ニ成ッテ居ル趣デハアリマスルケレドモ、其損害賠償ノ金額デアルトカ、運賃仕拂ニ關スル所ノ出訴期限デアルトカ、此貨物ノ運送ニ對スル點ニ於キマシテハ、此規定ノ中ニ於テ我ガ民法商法等ノ諸法規ニ當嵌ラナイモノガ十數條アル趣デアリマシテ、其除外ノ法律、即チ本案ノ制定ヲ得マス

ルマデハ、實施ヲ見合ハセテアルト云フノダサウデアリマス、元來此協約ガ國際的の公約デアリマシタナラバ、固ヨリ本法ノ制定ノ要ナキモノデアリマスケレドモ、詰リ彼我兩國ノ當業者ガ會同協定シタ所ノ規則デアリマシテ、殊ニ此實施セラレマシタ以後ト申シテモ、年々會同イタシマシテ運輸ニ關スル所ノ事項ヲ協定スル筈ニナッテ居タサウデアリマスルカラ、是カラ先キニ其決議ノ結果ガ商法或ハ民法等ト一致セザル場合ガ生ジテ參リマスル度毎ニ、帝國議會ノ協賛ヲ經テ、法律トシテ發布セラレテカラデナクテハ、其時々ノ協定事項ヲ直チニ實施スルト云フコトノ出來ナイト云フ不都合ヲ生ズルコトニナルノデアリマスル、是レ即チ勅令デ特別ノ規定ヲ設クル必要ガアルト云フノ理由ノ下ニ法案ノ提出アル所以デアルトノコトデアリマスル、尙ホ政府當局者ノ述べラル、所ニ依リマスルト、此日露兩國ノ間ニ於ケル所ノ貨物ノ聯絡運輸ノ規定ガ實施セラレタ所ノ曉ニナッタナラバ、我國ノ重要物產タル所ノ生絲、茶ノ如キ、將來莫斯科府ニ向ッテ輸出セラル、ノ期ガアルデアラウ、果シテ然ラバ此協約ガ産業上ニ及ボス所ノ效果モ蓋シ尠シデナイデアラウト云フコトデアリマシタ、特別委員會ハ以上ノ事實ヲ認メマシテ、即日全會一致ヲ以テ可決スベキモノト決議シタノデアリマス、此段御報告イタシマス、尙ホ本案ハ御覽ノ如キ極メテ簡單ナ案デアリマスカラ、讀會ヲ省略セラレテ直チニ可決セラレムコトヲ希望イタシマス

○子爵本多忠敬君 讀會省略賛成

○田邊輝實君 讀會省略賛成

○男爵千秋季隆君 讀會省略賛成

○廣海二三郎君 讀會省略賛成

○男爵佐野延勝君 讀會省略賛成

○伯爵正親町實正君 賛成

○伯爵萬里小路通房君 賛成

○伯爵大原重朝君 賛成

○男爵關義臣君 賛成

○岩村兼善君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 加納子爵ノ讀會省略ノ動議ニ定規ノ賛成者ガゴザイマシタ故ニ採決イタシマス、讀會省略ヲ可トスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス
起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 本案ハ特別委員長ノ報告通りデ御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 議事日程第三、日本勸業銀行法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第四、農工銀行法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第五、日本興業銀行法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第六、北海道拓殖銀行法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、特別委員長吉井伯爵

日本勸業銀行法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

明治四十四年三月十四日

右特別委員長

伯爵 吉井 幸藏

貴族院議長公爵徳川家達殿

農工銀行法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

明治四十四年三月十四日

右特別委員長

伯爵 吉井 幸藏

貴族院議長公爵徳川家達殿

日本興業銀行法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

明治四十四年三月十四日

右特別委員長

伯爵 吉井 幸藏

貴族院議長公爵徳川家達殿

北海道拓殖銀行法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

明治四十四年三月十四日

右特別委員長

伯爵 吉井 幸藏

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔伯爵吉井幸藏君演壇ニ登ル〕

○伯爵吉井幸藏君 日本勸業銀行法中改正法律案外三件デゴザイマス、一緒ニ報告ヲ申上ゲマス、此日本勸業銀行法中改正法律案ト農工銀行法中改正法律案ハ、從來ハ此第一條ニ於キマシテ、其貸付目的ノ制限ガ農工業、及昨年ノ改正ニ依リマシテ水産業、之ニ限ッテアッタノデアリマスルガ、此制限ヲ解カレテ他ノ産業ニモ貸付ノ出來ルヤウナコトニナッタノデアリマス、ソレデ此兩法案ノ最重要ナ改正ハ、此第一條デアリマス、詰リ今マデノ制限ガ解カレマシタノデアリマシテ、貸付範圍ガ擴マッタノデアリマス、ソレカラ第十四條ノ改正ハ矢張り不動産ト茲ニ限ッテアリマスガ、不動産ヲ擔保トシテノ貸付ヲ廣クスルト云フコトニナルノデアリマス、其理由ハ成ルベク地方ニ低利ノ産業資金ノ融通ヲ容易ナラシメタイト云フノガ目的デアリマス、此改正案ニ付キマシテハ、過日大藏次官カラ其提出ノ理由及衆議院ニ於キマシテ修正ニナリマシタ修正ニ政府ガ同意サレマシタ理由等ハ詳細ニ本議場ニ於テ述べラレマシテゴザイマスカラ、本員カラハ申上ゲマセヌ、此他ノ修正ハ總テ前二條、勸業銀行法ニ於キマシテハ第十四條、ソレカラ農工銀行法ニ於キマシテハ第六條ノ修正、此二箇條ノ修正ニ基イテ他ノ修正ハ出來タノデアリマス、興業銀行法ニ於キマシテハ、御承知ノ通り此銀行ハ有價證券銀行ト申シテモ宜シイヤウナ銀行デアリマシテ、國債證券、地方債券、地方債證券、社債券等ヲ以テ融通ヲシテ居ッタノデアリマス、此度ハ第九條ノ二ノ改正ニ依リマシテ、當座貸越、又ハ定期貸越ヲ爲スコトヲ許シマシテ、不動産ヲ抵當トシテ當座貸越、又ハ定期貸越ヲ爲スコトヲ許スノデアリマス、是モ矢張り擔保ノ範圍ヲ廣メタノデアリマス、第十條ニ於キマシテハ從來銀行ニ資金ノ餘裕ガゴザイマストキニハ國債證券、地方債證券及社債券等ヲ買入ル、コ

トヲ許シテアリマシタガ、此度ハ其範圍ヲ擴メテ、株券、地金銀等モ買得ルコトニナツタノデアリマス、其他ノ修正ハ矢張り前ノ修正ニ伴フベキ修正デゴザイマス、北海道殖産銀行法中ノ改正ハ、御承知ノ通り此法律ガ出來マシタトキハ、マダ樺太ガ帝國ノ領有ニナツテ居リマセヌデシタカラ、是ガ脱ケテ居ッタノ方ニ加ヘタノデアリマス、樺太ハマダ今日別ニ金融機關ヲ設クル程ノコトハ無いノデアリマスカラ、其近クニアリマス北海道殖産銀行ヲ以テ金融ヲ爲サシムルト云フノデアリマス、其他ノ修正ハ昨年、勸業銀行法、農工銀行法ガ改正ニナリマシタトキニ修正ニナルベキモノデアッタノガ洩レテ居タノデアリマシテ、此度ソレヲ補ハレテ修正デアリマシテ、當然ノモノデアリマス、要スルニ今日刻下ニ於キマシテ産業發展ガ最も必要ナ場合ニ、其資金ノ融通ヲ容易ナラシムルガ爲ニ、四案トモサウ云フ目的デ出來テ居ルノデアリマシテ、最モ此改正ハ必要ナモノト委員會ハ認メマシテ、全會一致ヲ以テ可決イタシマシテゴザイマス、議場ニ於キマシテモ委員會ノ決議通り速ニ議決アラムコトヲ希望イタシマス

○男爵石黒忠恵君 チョット委員長ニ伺ヒタイコトガゴザイマス、本員ハ委員會會ノ可決通りニ賛成ヲ致シタイト思ヒマスカラ、チョット質問イタシタイノデアリマス、是ハ初メニハ本員ナドハ特殊銀行ニ斯ノ如キ範圍ヲ擴メタナラバ、普通銀行ガ殊ニ狹メラレルト云フ心配ヲ持ッタ、然ル所ガ是ハ大藏大臣ガ東京若クハ大阪ニ於テ銀行者ヲ御寄セニナツテ御話ノ中ニ……新聞デ見ルト云フト、特殊銀行ノ業務擴張ハ明カニホノメカシテアルト思ヒマス、然ルニ其時ニ當ツテ銀行者ガ澤山集マツテ居ッタニ拘ラズ一言モ之ニ非難ヲ加ヘヌ所ヲ以テ見レバ、全然、普通銀行ハ侵サナイト云フコトヲ信ジマス、ノミナラズ貴族院ノ同僚ニ銀行ニ從事シタ人、又銀行業務ニ從事シツ、アル所ノ人ガアル、是ニモ念ノ爲ニ聞イテ見タガ、サウ云フ憂ヒハ無いト云フコトデ、是ハ紙ノ上デ思ウタ議論ト思ウテ憂ヒハ消シマシタ、然ルニ素人ノ質問デ御笑ヒニナルカ知リマセヌガ、斯ウ云フ疑問ガアル、勸業銀行ニ於テハ貸付ハ二分ノ一ヲ超過セザル限リニ於テ新シク擴張業務ヲ扱フ、ソレカラ農工銀行ニ於テハ修正サレマシテ四分ノ一ヲ其方ニ回ス、此事ガゴザイマス云フト、元來ノ資金ニ、勸業銀行モ農工銀行モ資金ヲ増スト云フコトガゴザイマスレバ格別、ソレガアリマセヌト云フト、現在ノモノカラ目ノ子算用デ、ソレダケノ從來ノ業務區域カラ減サレルヤウナ勘定ニナリマスガ、甚ダ素人

考ヘノ伺ヒノヤウデアリマスガ、臍ニ落チマスヤウナ辯解ヲ願ヒマス、ソレカラモウ一ツハ勸業銀行ト仰シヤイマシタガ、是ニハ特殊ノ保護ガアル、我々素人ガ考ヘマス、殆ド富籤類似ノヤウナ考ヘモ致スヤウナモノモ勸業銀行ニ賣出シ等ガ特許サレテアリマスニモ拘ラズ、此銀行ノ配當ヲ見マス、株主配當ガ年々一割ニナツテ居ル、斯ノ如キコトデゴザイマスガ、此本來ノ勸業ニ付イテノ貸付ト云フモノモ低利ハドンナモノデゴザイマセウカ、且又今度勸業銀行、農工銀行共ニ此業務ノ範圍ガ擴マリマシタナラバ、益、收益ノ多イモノデアリマセウガ、此收益ノ多キト共ニ一方ノ農工業若クハ勸業ノ方ノ貸付ニ付イテハ利息ノ低下ト云フコトハ必然ナコト、考ヘマスガ、委員會ニ於テ此事ニ付イテ、ドウ云フ御考ヘデ御質問ニナツテ、ドウ云フ御答ヘヲ御受ケニナリマシタカ、チョット心得ノ爲ニ伺ツテ置キタイ

○伯爵吉井幸藏君 今御質問ニナリマシタ中デ、委員會デ質問ニナリマシタコトニ付キマシテハ私カラ御答辯イタシマスガ、御質問ニナリマシタ中デ委員會ニ於キマシテ質問ノ無カツタモノモアリマスカラ、是ハ政府委員ニデモ御尋ネテ願ヒマス、此第一ノコトデゴザイマスルガ、是マデ各箇ノ銀行ガ得テ居ル特權、即チ十倍ノ債券ヲ發スルコトガ出來ルト云フコトニナツテ居リマスガ、今日マデノ間ニマダ此特權ヲ全部使用サレテ居ル銀行ハ無いヤウデアル、ソレデ此度今マデノ農工業ト云フ制限ヲ擴メテ、其目的ヲ廣ク致シマシテ、サウシテ抵當物件ヲ廣ク致シマスルカラ、此拂込金額及債券ノ發行額ノ半バトシテアリマシテモ、融通ノ便宜ガ多クナリマスカラシテ、決シテ是マデ農工業ニ貸付ケ居リマシタコトニ付キマシテ、少シモ差支ハ無クナツタ、資金ヲ得ルコトガ殖産エテ來タニ依ツテ、貸付ヲスルヤウナ金モ殖産エテ來マシタ、斯ウ改正ニナリマシテモ、農工業ニ對スル長期ノ貸付ハ相變ラズ益、ヤルノデアッテ、其上ニ尙ホ他ノ目的ニモ貸付ヲスルト、斯フ云フコトニナルノデアリマスカラ、少シモ御心配ノヤウナコトハ無カラウト存ジマス、ソレカラ今ノ勸業債券……富籤ノヤウナコトマデモシテ集メル金デアアルガ、是ハドウモ即チ普通銀行ト違フ點デ、長期ノ貸付ヲスルニハ唯ノ預金ナドデハ出來ナイ、ドウシテモ廉イ資金ヲ集メテ、サウシテ長ク不動産デ貸スト云フコトニスルニハ、ドウシテモ特殊ナ方法ヲ以テ資金ヲ集メテ、ソレヲ貸スヨリ外ニ仕方ガナイノデアリマス、故ニ普通銀行ト違フノデアリマス、長期ノ貸付ヲ不動産デ直グ回收ノ出來ナイヤウナ擔保デ長ク貸ス、サウ云フコト

ヲスルニハ、ドウシテモ普通ノ預金等デハ出來ナイ、故ニ特殊ノ金ヲ集メル方法ヲ置カナケレバ資金ガ集マラス、是トソレカラ其資金ノ中ヲ半分ナリ債券發行額ノ中デ半分ナリト云フ、斯ウ云フ制限ヲ加ヘラレテ居ルノモ、既ニ普通銀行ト異ナルノデ、何モ普通銀行ハ是ガ斯ウナルカラト云ウテ少シモ心配ハナイノデアリマス

○男爵石黒忠恵君 ソレデ本員ノ唯今御尋ネノ利息ヲ低下スルト云フ點ニ付イテ御答ヘテ願ヒマス

○伯爵吉井幸藏君 ソレハ私ニ御答ヘガ出來マセスカラ、ドウゾ政府委員ニ願ヒマス

〔政府委員若槻禮次郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(若槻禮次郎君) 石黒男爵ノ御質問ノ一半ニ御答申上ゲマス、勸業銀行ナリ農工銀行ナリガ利益ガ多クナツタ場合ニ於テ、當ニ其配當ヲ多クスルト云フコトニ努メルコトデナク、モット利息ノ低減ヲサセナケレバナラヌト思フガ其點ハ如何デアルカト云フ御質問デアラウト思ヒマス、兩銀行トモ低利ノ資金ヲ融通サセルノガ目的デ出來テ居ル銀行デアリマス故ニ、勿論株主ニ向ッテ相當ナ利益ノ配當ヲ致サナケレバナリマセスケレドモ、相當ナ利益ナリ配當ヲ致シタル以上ハ、利益ヲ成ルベク之ヲ唯今申上ゲタ、アノ方ニ用キテ、利息ノ低減ノ方ヘ向ケナケレバナリマセヌ故ニ、丁度御尋ネノヤウナコトハ勸業銀行、農工銀行ハ之ヲ努メナケレバナラヌノデアリマス、政府モ亦兩銀行ヲ以テ成ルベク其設立ノ目的ヲ達セシムルヤウニ監督ヲスル積リデアリマス

○田中芳男君 政府委員ニ御尋ネ致シタウゴザイマス、此案ハ政府案ノ中ニ衆議院ノ修正ノ箇條ガゴザイマスガ、其中ニ本員ナドハ、ドウ見テ宜シイカ分リマセヌカラ、素人質問デゴザイマスケレドモ御尋ネ致シマスノハ「抵當ヲ徵セス」ト書キマシタモノト「無抵當」ト書イタモノトアリマス、是ハ同ジコト、思ヒマスガ、ドウ云フ譯デ斯ウ云フ風ニ區別ガアリマスカ、其區別ノアル理由ヲ承リタウゴザイマス

〔政府委員若槻禮次郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(若槻禮次郎君) 「無抵當」ト書イテアリマスノモ又「抵當ヲ徵セス」ト書イテアリマスノモ、共ニ意味ハ同様デアリマス、唯衆議院ノ修正ノ所ニ「抵當ヲ徵セスシテ」トアリマスノハ、此前後ノ所文章ニ於テ、矢張り

「抵當ヲ徵セスシテ」ト書イテアルモノデスカラ、ソレト釣合ハスル爲ニ斯ウ云フ言葉ガ使ッテアリマス、要スルニ「無抵當ニテ」ト申シマシテモ「抵當ヲ徵セスシテ」ト書イテアリマシテモ、兩方トモ同様ナ意味デアリマス

○鎌田榮吉君 唯今、石黒男爵カラ質問ガゴザイマシテ、利息ノ低減ヲスルコトニナルヤト云フ御尋ネガアリマシテ、大藏次官ハ成ルベク利息ヲ廉クスルト云フコトデアリマシタ、然ルニ元ト此勸業、農工銀行ハ總テ農工ノ爲ニ之ヲ利用シテ居ルモノデアリマス、今日之ヲ擴張シマシテ其他ニ土地ノ不動産抵當デ以テ金ヲ貸スコトガ出來ル、殊ニ市ト認メラレタ所ノ地ニ於テ之ヲ貸スト云フコトニナリマス、思惑買ト云フコトヲ致シマス、段々交通ノ便ヲ増スニ從ッテ廉イ土地ガ高クナル見込ガアル、其土地ヲ買ッテ置ケバ金利以上ニ回ルト云フコトガアルト云フト、低利デ融通ヲスレバ必ズ其土地ヲ買占メル者ガアリマシテ、謂ハユル資金ガ停滯スルコトニナル、折角、資金ヲ融通シテ事業ヲ獎勵シヤウト云フノガ、或ル思惑買ノ爲ニ資本ヲ固定セシムルト云フコトガ低利ノ爲ニ起ッテ來マス、ソレハ一面カラ見タ所ノ改正案ノ弊害ダラウト本員ハ思ヒマス、其點ニ付イテ御見解ヲ承リタイ

〔政府委員若槻禮次郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(若槻禮次郎君) 同ジク御尋ネニナリマシタヤウナ土地ノ値ガ騰貴スル傾向ノアル所ト申シマスレバ、自然市街地ニ於テ多イノデアリマシテ、農村ノ耕地ノ如キモノニ於テハ御尋ネニナル部類ガ少カラウト思ヒマス、ソレデ其市街地ヲ擔保ニ取リマスモノモ、此度法律ニ於テハ制限ヲ加ヘマシテ、自由ニ幾ラデモ擔保ニ取ッテ宜シイト云フコトニハナツテ居リマセヌ、勸業銀行ニ於テハ拂込資本金竝ニ社債高ノ二分ノ一以上ハイケナイト云フコトニナリ、農工銀行モ亦四分ノ一以上ハイケナイト云フコトニ制限ヲシテ居リマスノデ、御尋ネニナルヤウナ方ノコトハ成ルベクサウ云フ方ヘハ向カナイヤウニスルヤウニ、法規ヲ初メカラ設ケテアルノデアリマス、此範圍内ニ於テ政府ノ監督ノ下ニ行キマスナラバ、此銀行ハ決シテ思惑買ノ土地ニ向ッテ資金ヲ固定セシメテ、其爲ニ必要ナル供給資本ガ少クナルト云フヤウナ虞レハ無イト思ヒマスノデアリマス

○男爵石黒忠恵君 委員長ニ質問イタシマシテ、委員長カラ御説明ガゴザイマシタノニ、重ネテ伺フノハ委員長ニ對シテ甚ダ失禮デゴザイマスガ、能ク

分リマセヌカラ伺ヒマス、ソレハ政府委員カラ御答ヘテ願ヒタイ、今ノ資金ノ二分ノ一若クハ四分ノ一ヲ新シイ擴張方面ニ用キル、斯ウナリマスルト、私ノ目ノ子算用デヤルト、ドウシテモ四分ノ一又ハ二分ノ一ト云フモノハ是マデ供給ノ中ノ區域ヲ狭メマスヤウニ考ヘマスルガ、如何ナ譯デゴザイマスカト申シタ所ガ、資金ヲ段々増シテ來レバ差支ナイト云フヤウナ委員長ノ御答ヘデゴザイマシタ、サウスルト段々金融ガ増シテ來ルマデハ、政府デハ御許シニナラヌノデゴザイマスカ、ハッキリシタ御答ヘテ伺ッテ置キタイ、額ニ付キマシテ……

「政府委員若槻禮次郎君演壇ニ登ル」

○政府委員(若槻禮次郎君) 唯今、勸業銀行ガ現在市街地ヲ擔保ニシテ居ルモノガ此拂込ノ資本並ニ社債額ノ丁度三分ノ一ホドニナッテ居リマスノデアリマス、百分ノ三十三幾ラト云フコトニナッテ居リマスカラ、約三分ノ一ホドハ既ニ今日市街地ヲ擔保ニ取ッテ居ルノデアリマス、ソレカラ農工銀行ニ於テモ是ハ色々アリマスケレドモ、先ヅ概算ヲ申上ゲルト、市街地ヲ擔保ニ取ッテ居ルモノハ百分ノ十七取ッテ居リマスノデアリマス、此度ノ制限ハ勸業銀行ニ付イテハ二分ノ一ト云フノデアリマスカラ、百分ノ五十デアリマス、百分ノ五十ノ中三十三ト云フモノハ現在既ニ市街地ヲ擔保ニ取ッテ居リマスカラ、差引キ百分ノ十七ダケ此法律ニ據ッテ寬リヲ與ヘルコトニナルノデアリマス、ソレカラ農工銀行法ニ付キマシテハ、衆議院ノ修正ニ依リマシテ四分ノ一ト云フ制限ニナリマシタカラ、其四分ノ一ハ即チ百分ノ二十五デアリマス、其百分ノ二十五ノ中、現在既ニ百分ノ十七ハ取ッテ居リマスカラ、其差ハ百分ノ八ニナリマス、是ダケガ此法律ニ據ッテ寬リヲ付ケルコトニナルノデアリマス、此寬リハサウナッテ居リマスガ、サテ其寬リダケデモ少クモ市街地ノ方ニ向ケルコトニナレバ、資金ノ供給ガ他ノ農村ニ向ッテ行クモノガ減ジハセヌカト云フ御心配カト思ヒマスガ、其點ニ付イテハ農工銀行ハ債券ヲ募集シ得ル力ニ餘裕ガアルノデアリマス、勸業銀行ニ付イテモ、今日ハ尙ホ幾分カ餘裕ガアリマスガ、若シ其資本ヲ増加スルニ於テハ、更ニ大ナル餘力ヲ生ズル譯デアリマス、ソレデ一方ノ債券募集ト云フコトニ付イテハ、政府デモ今一層盡力サセル積リデ、又政府ハ其募集ニ付イテハ便宜ヲ與ヘル見込デアリマスカラ此點カラシテ供給スル資本ハ今日ヨリ増加スルトモ減ズルコトハ無カラウト思フノデアリマス、之ニ依ッテ農村ニ向ッテ行ク所ノ資本

ノ減ジマセヌヤウニ十分ニ努メルノミナラズ、政府ハ預金部ノ中カラ低利資金ヲ融通イタシマス、是ハ其用途ヲ決メテ、斯ウ云フモノニ融通スルナラバ預金部ノ金ヲ低利デ勸業銀行、農工銀行ヲ通ジテ貸付ヲスル積リデ、其用途ヲ決メテ貸出ヲスルノデアリマスカラ、其用途ハ市街地ニ向ッテ放資スル如キモノニハ政府ニ於テハ預金部ノ金ヲ融通イタシマセヌ、是ハ必ズ從來アツタ所ノ目的、竝ニ農民ノ舊債借換等ニ向ッテ最モ努メルト云フ考ヘデアリマスカラ、此法律ノ改正ニ依ッテ從前農工業者ノ受ケタ低利資金上ノ便宜ハ少シモ減ゼヌヤウニ致ス考ヘデアリマス

○男爵石黑忠惠君 ソレカラ序デニ伺ヒマスガ、先刻低利資金ノ融通ニ努メルト云フ御説明デゴザイマシタガ、政府ノ特別保護ノ下ニ立ッテ特殊銀行ノ株主ニ利益ヲ配當スルニハ、或ハ程度ヲ超過スル場合ニハ之ヲ制限ナサル御見込デアリマセウカ、若シサウデナイト株主配當バカリ増シテ農業若クハ勸業ノ爲ニ提供スル利益ハ無イカト云フ憂ヒガゴザイマスカラ、之ヲ質疑イタシマス

「政府委員若槻禮次郎君演壇ニ登ル」

○政府委員(若槻禮次郎君) 此特殊銀行ガ總テ利益ヲ配當スル場合ニハ政府ノ認可ヲ受ケナケレバ行ヘヌコトニナッテ居リマス、ソレデ政府ガ利益分配ヲ致シマスノヲ認可スル場合ニ於テ、利益ヲ重モニ株主ニ分配スルヤウニ常ニ出來テ居リマスルノヲ、其場合ニ於テハ認可ノ際ニ政府ハ相當ノ程度ニ止メテ餘リ配當ノミニ重クスルヤウナコトヲサセヌヤウニ致シテ居リマス、是ハ今後ニ於テモ左様ナ取扱ニ致ス積リデアリマス、而シテ一方其方ニ向フ利益ヲ相當ノ程度ニ止メテ、其利益ヲ以テ前ニ申シマシタ如ク低利資金ノ融通ヲ受ケルモノ、利益ニナリマスカラ即チ分配スル利息ノ歩合ヲ輕減サセルヤウニ努メル考ヘデ居リマス

○議長(公爵徳川家達君) 諸君ニ於テ御異議ガゴザイマセヌケレバ、唯今特別委員長ノ報告セラレマシタ各案、東ネテ採決イタシマス、各案トモ第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス

○子爵新莊直陳君 直チニ第二讀會ヲ……

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第二讀會ヲ開クト云フ說デゴザイマスカ
○子爵新莊直陳君 左様デゴザイマス

○子爵本莊壽巨君 賛成

○伯爵松本宗隆君 賛成

○子爵牧野忠篤君 賛成

○伯爵吉井幸藏君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 直チニ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 直チニ第二讀會ヲ開キマス、四案トモ全部問題ニ

供シマス……全部特別委員長ノ報告通りデ、御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○伯爵吉井幸藏君 直チニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○子爵新莊直陳君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 直チニ第三讀會ヲ開クト云フ、吉井伯爵ノ動議ニ

御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 直チニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通り

デ御異議ハゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第七、鐵道敷設法中改正法律案、衆議院提出、衆第十九號、第八、輕便鐵道法中改正法律案、衆議院提出、第九、鐵道敷設法中改正法律案、衆議院提出、衆第二十四號、第一讀會ノ續、委員長報告

鐵道敷設法中改正法律案(衆第十九號)

右否決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

明治四十四年三月十四日

貴族院議長公爵德川家達殿

右特別委員長

伯爵 柳澤 保惠

輕便鐵道法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

明治四十四年三月十四日

右特別委員長

伯爵 柳澤 保惠

貴族院議長公爵德川家達殿

鐵道敷設法中改正法律案(衆第二十四號)

右否決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

明治四十四年三月十四日

右特別委員長

伯爵 柳澤 保惠

貴族院議長公爵德川家達殿

「伯爵柳澤保惠君演壇ニ登ル」

○伯爵柳澤保惠君 御報告申上ゲマス、三案ノ中デ二案ハ鐵道敷設法中ノ改正デゴザイマス、一案ハ輕便鐵道法ノ改正デゴザイマス、輕便鐵道法ノ改正法律案カラ申上ゲマス、是ハ極メテ簡單ナ修正デゴザイマシテ、輕便鐵道法ニ據リマスル輕便鐵道ニ向ヒマシテ私設鐵道法ニ據リマスル私設鐵道ノ取扱ト同様ニ致サウト云フノデゴザイマス、即チ私設鐵道ニ於キマシテハ、資本ノ四分ノ一ノ拂込デ營業ガ出來マスノヲ、此輕便鐵道ノ方ハ……間違ヒマシタ私設鐵道ニ於テハ十分ノ一ノ拂込デ出來マスガ、ソレト同ジク輕便鐵道モ同様ニシタイト云フノデゴザイマス、之ニ付キマシテハ、政府ニ於キマシテモ質問ニ對シテハ答ヘニハ初メニ其事ニ氣ガ付カヌデハナカッタガ、其當時ニ於キマシテハ、マダ輕便鐵道ハ延長ガ短イモノデアリマシタ、多少簡易ナ點モアリマスノデ、矢張り普通ノ會社ト同様四分ノ一ノ拂込ヲ以テ營業ヲ許スコトニシテアリマスガ、現今ノ趨勢ニ於キマシテハ、輕便鐵道ヲ獎勵スル必要上、矢張り普通鐵道ノ如ク十分ノ一ノ拂込デ差支ナイト云フコトデゴザイ

マス、之ニ付イテ一ノ質問ガゴザイマシタ、其重モナル點ヲ申上ゲマス、斯ノ如キ輕便鐵道ガ十分ノ一ノ拂込デ容易ニ出來ルヤウニナルト或ハ濫設スルヤウナ憂ヒハ無イカ、資本ガ多ク要ラナイモノデアリマスカラ、随ッテ無闇ニ出願ガアッテ、其弊ハドウデアラウカト云フ御質問モアリマシタ、之ニ對シマシテ、多少其弊ハアルカ知ラヌナレドモ、併ナガラ之ニ付イテハ輕便鐵道ヲ敷設スル場合ニ於テハ先ヅ地方長官ヲ以チマシテ資本ヤ重役ノ身許ヲ調べ、又鐵道ノ方面カラモ其建設狀態ニ付イテ十分ニ調べ、十分雙方監督シテ調べマシテ許スノデアルカラ、先ヅ濫設ハ無イダラウト云フ答ヘデアリマス、是ガ重モナル所ノ質問デゴザイマス、尙ホ他ニ御質問モゴザイマシタガ、別ニ反對ノ議論モ無ク容易ニ此案ハ通過シマシタ、斯ノ如キ案デアリマスカラシテ何卒議會省路ヲ以テ御可決アラムコトヲ希望イタシマス、次ニ鐵道敷設法中改正法律案外一件、是ハ大體ヲ申上ゲマス、一ツハ此衆第十九號ト申シマス方ハ、東北鐵道ノ花卷ヨリ太平洋海岸ノ大船渡ニ至ル所ノ鐵道デアリマス、是ハ鐵道網ニ依リマス、盛岡、宮古又ハ山田ニ至ル線デアリマス、是ノ比較線トシテ大船渡花卷間ノ鐵道ヲ入レタイト云フコトデアリマス、之ニ付キマシテ政府ノ説明サレル理由ハ、本議場ニ於テ政府委員ガ述ベラレ、又鐵道敷設法中改正法律案ノ委員會ノトキニモ述ベラレマシテ、其理由ハ同様デアリマスカラ、是ハ略シテ置キマス、併ナガラ此線路ニ付イテハ盛岡ヨリ宮古若クハ山田ニ至ル線路ノ里程ニ於テハ花卷大船渡間ト左程違ヒハゴザイマセヌガ、工事費用ハ殆ド倍ニ近イ金ヲ要スルノデ、又港ノ點カラ申シマスルト、大船渡ノ方ガ遙ニ良港デアルト云フコトデアリマス、途中ノ線路ノ鑛產物等ノ產出ニ付イテハ餘リ變リハ無イ、ソレデ政府ニ於テハ將來此目下ノ豫定線ノ盛岡ヨリ宮古又ハ山田ニ至ル線路ヲ捨テ、此衆議院ヨリ提出ニナリマシタ大船渡花卷ヲ採用シタイト考ヘテ居ルノデ、故ニ此案ニ向ッテハ此前ト同ジヤウニ賛成ト云フコトハ申サレマセヌガ反對ハシナイト云フコトデ、其理由ハ私ドモ考ヘマスルト十分ニ了解ハ致シカネマスガ、別ニ差障リナイヤウデアリマス、元來鐵道敷設法ノ改正ガ出マシテモ……二條ノ改正ハ線路ヲ新ニ敷キ同時ニ建設ニカ、ルト云フ時分ニ改正ヲシ或ハ中止ヲスルコトノ慣例モアリマスカラ、當然ノ理由カラ申シマスルト、此改正案ヲ容レルトシマスルト直グ線路ノ工事ニカ、ラナケレバナラヌヤウニナル、併ナガラソレハ慣例トシテ今日ノトコロ政府ニ於テハマダ其邊ノ御考ヘモ無シ、將來直チニ大船

渡花卷間ノ鐵道ヲカケルト云フヤウナ先ヅ御考ヘガアルトシマシテモ、是ハマダ發表サレヌヤウナコトニナッテ居リマス、故ニ此點ニ付イテハ矢張り先般ノ鐵道ト同ジヤウニ改正案ニ付イテハ反對ハシナイガ、併シ此所ニ入レル必要ハ無イダラウト云フ譯デアリマス、尙ホ此點ニ付イテハ委員ニ於テモ……有力ノ或ル委員カラ一ツノ質問ナリ又希望ト云フヤウナモノモアリマシタ、ソレハ兎角斯ウ云フ海岸ニ出來ル線路ニ付イテハ陸ノ方カラ能ク調査ハ行届イタデハアラウガ、港ノ方カラノ調査ガ或ハ不十分デハナイカ、又船乗りノ關係カラ……船著キ等ノ關係モ必要デアルカラ港灣ニ連續スル所ノ鐵道ニ付イテハ十分ニ調査ヲシテ貰ヒタイ、之ニ對シマシテ政府ノ答辯トシマシテハ宮古山田ニ對シマシテ大船渡ノ方ガ……遞信省ノ側カラ聞ク所デハ十分良港デアルト云フ御説明デアリマス、之ニ付キマシテ委員會ニ於テ別ニ案ニ付イテ賛成ノ意見ハ出マセヌ、委員會ニ於テハ全會一致ヲ以テ是ハ否決イタシマシタ、次ニ敷設法中……衆第二十四號、是ハ矢張り敷設法中第二條ノ改正デアリマシテ、大津ヨリ敦賀ニ至ル謂ハユル琵琶湖ノ西ノ方ノ線路ヲ造ラウト云フノデアリマス、今日デハ湖東鐵道即チ大津カラシテ湖ノ東カラ敦賀ニ至ル線路ガアリマス、ソレニ對シテ向ヒ側ニ入レヤウト云フノデアリマス、之ニ付イテハ殊ニ一議員、即チ委員デナイ所ノ一議員ガ委員會ニ出席セラレマシテ、此線ニ付イテ喋々辯ゼラレマシタ、ソレハ即チ湖西鐵道ヲ敷設ニナリマスルト途中ニ饗庭野ト云フ陸軍ノ砲兵ノ演習地ガアリマスカラ、ソレニ行ク所ノ砲兵ノ數、或ハ軍馬ノ數、或ハ又途中ノ行軍ノ狀態等ヲ詳細ニ御説明ガアリマシテ、ソレニ付イテ是非敷設ヲ希望スルト云フコトデアリマス、要スルニ其御論ハ鐵道ヲ至急ニカケテ貰ヒタイト云フ御議論ニ歸著スルノデアリマス、之ニ付イテハ矢張り政府ノ答辯トシテ、目下ノ所デハ之ニ對スル所ノ線路ハ即チ大津ヨリシテ舞鶴、敦賀間ノ間ニ井ノ口ト云フ所へ出ル線路ガ豫想シテアリマス、斯ウ云フ線路ヲ見越シテ居ル位ダカラ此道ハ井ノ口へ出ズニ敦賀カラ直行スル道ヨリモ井ノ口ヲ經テ敦賀ハ行ク道ハ將來カケル必要ガアル、井ノ口ヲ經ズシテ敦賀ニ出ル道ハ非常ニ道路ガ困難デ是ハ十二分ニ測量ヲ爲シタトハ云ヘナイノデアアル、併ナガラ要スルニ井ノ口カラ敦賀ニ行ク所ノ道ハ豫想シテ居ル、是モ先刻申上ゲタ如ク今日之ヲ敷設法ヲ改正シテ入レル必要ハ無イダラウト云フコトデアリマス、寧ロ此點ハ衆議院ノ速記ヲ見ルト政府ハ同意セスト云フ位ニ言ッテ居ラレマス、之ニ付イテハ委員會ニ

於テハ別ニ御賛成ノ議論モ無イ、矢張り全會一致ヲ以テ否決ニナリマシタ、念ノ爲ニ申シマスガ、此輕便鐵道ニ付イテハ讀會省略ヲ以テ可決ヲ願ヒ、他ノ二案ニ付イテハ否決サレムコトヲ希望イタシマス

○議長(公爵德川家達君) 委員長ノ報告ハ三案束ネテ致サレマシタガ、唯今問題ニ供シマスノハ議事日程第七ノ議案ト御承知ヲ願ヒマス、別ニ御發議モゴザイマセヌカラ採決イタシマス、議事日程第七、本案ノ第二讀會ヲ開クベシト云フ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○議長(公爵德川家達君) 少數ト認メマス、本案ハ否決サレマシタ

○議長(公爵德川家達君) 次ニ問題ニ供シマスノハ、議事日程第八ノ法案

○伯爵德川達孝君 讀會省略賛成

○岩村兼善君 賛成

○田邊輝實君 賛成

○伯爵寺島誠一郎君 賛成

○男爵西五辻文仲君 賛成

○伯爵大木遠吉君 賛成

○男爵關義臣君 賛成

○伯爵萬里小路通房君 賛成

○男爵北島齊孝君 賛成

○男爵安場末喜君 賛成

○男爵辻新次君 賛成

○男爵中川興長君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 柳澤伯爵ノ讀會省略ノ動議ニ定規ノ賛成者ガアツタト認メマス、讀會省略ヲ可トスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 本案、特別委員長ノ報告通り御異存ゴザイマセヌカ
「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 次ニ議事日程第九ヲ問題ニ供シマス………本案ノ第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○議長(公爵德川家達君) 少數ト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第十、普通選舉ニ關スル法律案、衆議院提出、第一讀會ノ續、委員長報告、特別委員長松平伯爵

普通選舉ニ關スル法律案

右否決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

明治四十四年三月十四日

右特別委員長

伯爵 松平 賴壽

貴族院議長公爵德川家達殿

〔伯爵松平賴壽君演壇ニ登ル〕

○伯爵松平賴壽君 唯今議題ニ上ボツテ居リマスル普通選舉ニ關スル法律案ノ委員會ハ、昨日委員會ヲ開キマシテ、正副委員長ノ互選、引續キ會議ニ移リマシタノデゴザイマス、此議案ハ誠ニ簡單ナコトデアリマスルガ、又非常ニ重要ナル問題ノヤウニ私ハ考ヘテ居リマス、委員會デモ其通りデアリマシテ、誠ニ丁寧ニ審議ヲ致シタ次第デアリマスガ、全會一致ヲ以テ否決ヲサレマシテ、否決ニナリマシタガ、質問モ別段タイシタ質問ハアリマセズ、又政府委員ノ説明ヲ求メマシタトキニ、前會本會議ニ述べラレマシタ同一ノ意見デアリマシタ、之ヲ否決セラレマシタル理由ハ、唯今ハ時機デ無イト云フコトダケ申上ゲテ置キマスレバ、アトハ諸君ノ御判斷ニ任シテ宜カラウト存ジマス、ソレダケ御報告イタシマス

○伯爵大木遠吉君 委員長ニ御尋ネ致シマス、委員長………本員ハ斯ノ如キ案ニ對シテ、今ハ其時機ニアラズト云フガ如キ薄弱ナル意味ニ於テノ御否決デアリマスレバ、本員ノ意見ト其ダ異ナルモノガアル、果シテ斯ノ如キ御意見ニ委員長モ御同意デアリマスヤ否ヤ、チヨット其邊ノ委員長ノ御意向ヲ私ハ承リタイト存ジマス

○伯爵松平賴壽君 唯今、大木伯カラ御尋ネガアリマシタガ、此コトニ付イテ委シイコトヲ私カラ申上ゲテモ宜シウゴザイマスケレドモ、非常ニ又誤解ヲ招クト云フ虞レガアリマスカラ、是其述ベラレタ御方ニ私カラ願ヒタイト思ヒマス、御許シテ願ヒタイゴザイマス、宜シウゴザイマスカ

○議長(公爵德川家達君) 左様ナコトハ議長ガ許ス許サスト云フヤウナ先例モ無イヤウデアリマス、御述ベニナリタイ御方ハ御述ベニナルダラウト思ヒマス

○伯爵松平賴壽君 ソレデハ私カラ請求イタシタイノデアリマス、ドウカ穂積君ニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

〔伯爵大木遠吉君「ドウカ願ヒマス」ト呼フ〕

○穂積八束君 此案ニ付イテ私ハ簡單ニ意見ヲ述ベタウゴザイマス、宜シウゴザイマスカ

○議長(公爵德川家達君) 御登壇ヲ願ヒマス

〔穂積八束君演壇ニ登ル〕

○穂積八束君 私ガ議長ニ發言ヲ請ヒマシタノハ、委員長ニ代ッテ答辯ヲ致スト云フ譯デ登ッタノデアリマセス、私一個ノ意見ヲ申上ゲル積リデ參ッタノデアリマスカラ、ドウゾ松平伯モ其御積リデ……、委員會ニ於キマスル經過ハ委員長ノ御報告ノ通りデゴザリマス、私モ委員ノ一人デアリマスルガ、別ニ附加ヘルコトモゴザイマセスガ、併ナガラ此案ハ頗ル重大ナルモノデゴザリマスルカラ、一應之ヲ否決スルトカ可決スルトカ云フナラバ、理由ヲ明白ニシテ置キタイト云フ御考ヘガ、大木伯其他先輩諸君ノ中ニアルノモ誠ニ御尤モノコト、思ヒマスル、委員會ガ否決シタ理由……ト申スコトハ出來マセヌガ、私ガ委員會ニ於テ述ベタ理由ヲ申上ゲマス、此案ハ實ハ丁寧ニ極ク冷靜ニ、二三日来穿鑿ヲシテ見マシタノデゴザリマス、衆議院ニ於ケル提出者ノ理由書モ讀ンデ見マシタ、又衆議院ニ於キマスル贊成者ノ演説モ能ク委シク讀ンデ見マシタ、然ルニ其之ヲ今日ニ必要トスル所ノ具體的ノ理由ヲ捉フルノニ甚ダ困ッタノデアリマス、蓋シ此案ヲ提出セラレマシタルトキニ伴ウテ居リマスル理由書ナルモノハ提出者贊成者ノ協同一致ノ意見デアラウト思ヒマスルガ、其理由書ヲ讀ンデ見マスルト、唯大體ノ主義方針ノ議論デアッテ、其大意ヲ摘ンテ申シマスレバ、抑、立憲政體ナルモノハ普通選舉ニ根據ヲ置カネバナラヌモノデアアル、今日ノ如キ制限選舉ノ上ニ築カレタル立憲政體ハ

本當ノ立憲政體デハ無イノデアアル、ソレデ普通選舉ニセヌナラヌト云フ、甚ダ單純ナル主義根本ノ議論デゴザリマシテ、其他ニ今日ノ衆議院議員選舉法ニ斯克ノ弊害ガアルガ故ニ、之ヲ濟フノニハ普通選舉ニ依ラネバナラス、或ハ彼此比較シテ今日普通選舉ヲ行フコトノ利益ガアルトカ云フ利害得失ノ問題ハ更ニ無クシテ、全ク主義ノ議論デゴザリマス、依ッテ私ハ益、此案ニ付イテ疑懼ヲ懷クノデゴザリマス、主義ノ問題トシテハ尙サラ絶對ニ私ハ反對ヲ致シマスル、今日立憲政體ナルモノヲ何ト心得テ居ラル、カ知リマセヌケレドモ、立憲政體ハ今日、制限選舉ノ下ニ於テモ、或ル場合ニ依ッテ普通選舉ノ下ニ於テモ立派ナル立憲政體デアッテ、何カ今日ノ政體ヲ虚偽デアルカノ如クニ言フト云フノハ、甚ダ僭越ノ至リデアルト思フノデゴザリマス、固ヨリ選舉ノコトハ便宜ノ問題デゴザリマス、冷靜ニ考ヘテ見マスレバ、國ノ大政ニ携ハルニ最モ堪能ナル者ヲ選ブニハ如何ナル方法ニ依ッタラ宜シイカト云フ、方法手段、便宜ノ問題デゴザリマスル、ソレ故ニ選舉其モノハ目的デハナイ、選舉ニ依ッテ出ル人ガ目的デアッテ、シカモ國政ヲ議スルニ堪能デアル人ヲ抄ヒ舉グル方法手段ガ最モ肝要ナノデアリマス、ソレ故ニ極端ニ論ジマスレバ、場合ニ依ッテ普通選舉ニシタナラバ實ニ適當ナル人ガ舉ガルト云フ見込ガ付キマスレバ、普通選舉ヲ行ッタ所ガ何モ絶對ニ惡ルイコトハ無イノデアリマス、ケレドモ今日ノ場合ニ於キマシテ普通選舉ヲ行ヘバ今日ノ弊害ハ益、加ハルガ、普通選舉ヲ以テ今日ヨリ好キ結果ヲ見ヤウト云フコトハ是ハ斷ジテ無イコトデゴザイマス、是等ノコトヲ委シク述ベルト云フト時間ヲ取リマスカラ、御質問アレバ私ハ幾ラデモ述ベマスケレドモ、大概ニシテ置キマス、故ニ此案ハ實際上ノ必要ニ出デ、居ラス、主義ノ問題ニ出テ居ル、主義ノ問題ハ我々ノ否認スル所デアアル、我々ハ選舉ハ甚ダ重要ナルモノト思フ、選舉權ヲ國民ニ與フルコトハ實ニ立憲政體ノ根本デアルト思フガ、併シ選舉權ヲ與フルコトガ目的デナイ、選舉權ヲ與フルニ依ッテ宜シク此公論ヲ代表シ國家ノ大政ヲ料理スルニ適當ナル人物ヲ舉ゲヤウト云フ爲ニ選舉權ヲ與フルノデアアル、唯選舉權サヘ與ヘバソレデ宜シイト云フヤウナ單純ナル主義ノ問題ニ於キマシテハ、我々貴族院ニ於テハ同意ノ出來スト云フコトハ、願ハクハ全會一致ヲ以テ明カニ表示シテ置キタイト思ヒマス、抑、此案ガ今日衆議院ノ門ヲ潜ッテ這入ッテ來タノハ如何ニモ殘念デゴザイマス、故ニ之ヲ否決スルト同時ニ、私ノ考ヘデハ今日ノミナラズ、將來ニ於キマシテモ、此

普通選舉ノ案ハ此貴族院ノ門ニ入ルベカラズト云フ札ヲ一ツカケテ置イテ、サウシテ之ヲ全會一致ヲ以テ否決シテ置キタイト思ヒマス、尙ホ不足ガゴザイマスレバ、御尋ネテ願ヒタウゴザイマス

○鎌田榮吉君 穂積君ニ一應質問シナケレバナラスコトハ、今日ハ普通選舉ノ時機ニアラズト云フコトハ本員ニ於テモ同感デアリマス、然ルニ穂積君ノ御持論ニ於テハ、人物ガ舉ガリサヘスレバ、如何ナル方法ヲ以テシテモ宜シイノデアル、ソレハ先年市制改正ト市長官選ト云フ其時ニ、穂積君ハ委員トナラレマシテ、人物ヲ舉ゲサヘスレバ選舉ト云フコトハ官選デモ公選デモ少シモ其間ニ區別ハ無イノデアル、斯ウ云フコトヲ豫メテ仰セニナツテ居リマス、而シテ是ハ衆議院ノ選舉トハ大ニ場合モ違ヒマスケレドモ、人物ガ舉ガリサヘスレバ、ソレデ宜イノデ、假令是ハ普通選舉デアツテモ、或ハ最モ制限サレタ所ノ選舉法デアツテモ、人間ガ舉ガリサヘスレバ宜シイノデ、然ラバ衆議院議員ヲ官選ニシテモ宜シイノデアルカ、之ヲ穂積君ノ御持論ニ照ラシ合ハセテ一應伺ツテ置ク必要ガアル、モウ一ツハ人物ヲ選ブト云フコトガ目的デアルト言ハレル、成ルホド國民ノ選良トシテ相當ノ人ヲ選バナケレバナラス、併ナガラ選バレタ人物ガ唯英雄豪傑ナラバ最モ結構デアアル、又學識經驗ノアル人デアレバ最モ結構デアアルト云フコトガ、普通選舉ノ要素デアルヤ、或ハ又國民ノ意思ヲ忠實ニ代表シテ輿論ヲ議場ニ反射セシムルト云フコトガ穂積君ノ御考ヘノ選舉ト云フコトデアアルヤ否ヤ、ト云フコトヲ一應伺ツテ置キタイ

○穂積八東君 御答ヘテ申シマスガ、唯今鎌田君ノ御尋ネノコトハ餘リニ抽象的ナル御話デゴザイマシテ、此案ニ付イテ私ガ唯今述ベマシタコトニ關聯シテ是非御答ヘテセヌナラズト云フヤウナ問題デアルヤ否ヤト云フコトヲ私ハ疑フノデアリマス、併ナガラ議長ガ問題外デナイト云ツテ御許シニナリマスレバ、御互ニ御心安イ間デアアルカラ、私ハ問題外ト思ヒナガラ意見ヲ述ベルコトヲ否ミマセヌ、ト申スノハ、ソレハ昔……デモナイ昨年カ一昨年カ都制法案ノトキ云々ト仰シタルコトハ、ソレハ過去ノ話デ、今引合ヒニ出ルコトデアアリマスマイガ、兎ニ角、私ノ持論ハ如何ト仰シタルガ、選舉ト云フコトソレ自身ハ適當ナル者ヲ選ブト云フコトヨリ他ニ意味ハ無イノデアリマシテ、選舉ト云ヘバ何カ議員ヲ選舉スルコトノヤウニ御考ヘデアリマセウケレドモ、ソレハ何者ヲ選舉スルト云フコトモ通ジテ言フノデ、物ヲ選擇スルノ意

味ニ外ナラス、併ナガラ立憲政體ニ於キマシテハ、固ヨリ國民一般ノ意思ニ適ウテ居ル所ノ、謂ハユル民望ノアル所ノ者ヲ舉ゲテ國事ニ參與セシムルト云フコトガ必要デアリマスカラ、ソレデ民衆多數ノ望ヲ寄セタル人ヲ集メルト云フコトガ目的ノ一ツトナツテ居ルノデアリマス、一ツトナツテ居ルト申スノデ、ソレガ全クノ目的デアルトハ申シマセヌ、然ラズンバ何ガ故ニ貴族院ガアルカ、何ガ故ニ公侯伯子男ガ世襲シ或ハ選舉ニナツテ茲ニ居ラレルカ、何ガ故ニ我々ガ勅選ニ依ツテ茲ニ居ルカ、其理由ハ立タヌノデアリマス、必シモ唯人民カラ選ンデ人民ヲ代表スル者ノミヲ以テ國會ヲ造ルト云フヤウナコトハ憲法ニ一言モ申シテ居リマセヌ、國會ノ一半タル下院ハ國民中、國家ノ思想ノ堪能ナル者ガ此人ナラバ國事ヲ議セシムルニ足ルト思フ所ノ人ヲ舉ゲテ組織スルト云フコトヲ言ウテ居ルノデアリマスガ、ソレヨリ他ニ他ノ意味ハ無イト思ヒマス、ドウゾ其クラキノ所デ御了解ヲ願ヒマシテ、又此問題ハドウゾヤメテ御置キテ願ヒタイト思ヒマス

○鎌田榮吉君 モウ少シ伺ツテ置キマス、唯今ノ御話デ、此貴族院ノ例ヲ御引キニナリマシタガ、貴族院ハ又是ハ別デ衆議院ト云フモノハ國民ヲ代表スルト云フノガ趣意ニナツテ居リマス、貴族院ハ又貴族院ノ特色ガアリマス、アリマスガ、衆議院ハ直接ニ人民ヲ代表スルト云フノガ衆議院ノ衆議院タル所デアツテ、然ラバ唯人物即チ民望ノ歸スル所ト云ヘバ、或ハ專制政治ヲスル人ニ民望ノ歸スルコトモアリ、又其他ノ點ニ於テ民望ノ歸スルコトモアリマセウガ、代議政體ト云フハ國民ノ意思ヲ代議スルト云フコトガ主ニナツテ、其代議機關ト云フモノハ即チ主トシテ衆議院ニ在ルコトデアアル、穂積君ノ豫ネテノ御説ニ依ルト、選舉ト云フコトハ人物ヲ舉ゲサヘスレバ宜シイ、其人ガエライ人デアリサヘスレバ宜シイ、斯ウ云フコトニ御解釋ニナツテ居ルヤウナコトデアツテ、民意ヲ代表スルト云フコトハ甚ダ其間ニ乏シイヤウデアアル、其點カラシテ選舉ハ人ヲ得ルニアル故ニ民選デモ官選デモ宜シイト云フヤウナコトヲ常ニ御考ヘニナツテ居ルヤウニ私ハ考ヘマスガ、ソレデ唯今ノ御答辯ニ依ツテモ穂積君ハ左様ナ御考ヘト私ハ取レル、……ソレナラバソレデ宜シイ、別段ニ御答辯ハ煩ハシマセヌ

〔穂積八東君演壇ヲ降ル〕
○議長(公爵徳川家達君) 他ニ御發言モ無イト認メマスカラ本案ニ付イテ採決ヲ致シマス、本案ノ第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 無シ

○議長(公爵德川家達君) 起立者ハ無イト認メマス、本案ハ否決セラレマシタ

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第十一、明治四十一年法律第三十七號中改正法律案、衆議院提出、第一讀會ノ續、委員長報告、特別委員長細川侯爵
明治四十一年法律第三十七號中改正法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

明治四十四年三月十四日

右特別委員長

侯爵 細川 護成

貴族院議長公爵德川家達殿

〔侯爵細川護成君演壇ニ登ル〕

○侯爵細川護成君 唯今議題ニ上ボツテ居リマスル所ノ明治四十一年法律第三十七號中改正法律案、是ハ御承知ノ通り衆議院提出案デアリマシテ、委員會ニ於キマシテ審査ヲ致シ、又政府ノ意見ヲ聞キマシタノデアリマス、此改正ノ趣旨ハ此第一條ノ第二項ノ所デアリマスガ、是マデハ此附加稅ヲ課シマスルトキニ宅地ト田畑ト其他即チ山林原野ノ如キモノ、三通リニ此稅率ガ變ツテ居リマス、ソレヲ此度ハ宅地ノ方ハ是マデ通リニ百分ノ十二、ソレカラ田畑ノ地租ガ是マデ百分ノ三十二、其他ノ土地ノ地租ガ百分ノ二十七デアッタモノヲ、田畑モ其他ノ地租モ一ツニシマシテ、百分ノ三十二トスルノデアリマス、ソレカラ又町村稅ノ方ニ於キマシテモ同ク宅地ノ地租ト田畑ノ地租ト其他ノ土地ノ地租ト三本ニナツテ居リマスノヲ、是モ一ツニシマシテ、宅地ノ方ハ是マデ通リニ据置キマシテ、田畑ノ地租ノ方ハ稅率ガ百分ノ二十一、其他ノ土地ノ地租ガ百分ノ十八デアリマシタノヲ、田畑ノ地租モ其他ノ地租モ百分ノ二十一ト云フコトニ改ツタ次第デアリマス、政府ノ意見モ委員會ニ於キマシテ尋ネマシタ所ガ、今マデ三本デアッタノガ二口ニナツタ譯デアツテ、政府ニ於テモ別ニ何等之ニ對シテ不同意ハシナイ、此方ガ却ツテ宜イト云フ意見デアリマシタ、政府モ全然贊成デアルト云フコトデアリマス、ソレデ委員會ニ於キマシテ多少ノ質問ハアリマシタガ、全會一致ヲ以テ之ヲ可決スルト云フコトナリマシタ次第デアリマス、ドウカ本議場ニ於キマシテ

モ可決セラレムコトヲ希望イタシマス、付キマシテ此府縣稅ノ方モ市町村稅ノ方ニ致シマシテモ是ダケニ今度稅率ガ改リマス、又幾ラカノ増加ニモナリマスガ、其邊ノコトハ委員會ニ於キマシテ數字上、政府委員ノ詳細ナル説明ガアリマシタガ、私ハ其書付ヲ持ツテ居リマセヌカラ、其邊ノコトニ付イテ御尋ネガアリマスレバ、ドウカ政府委員ニ御尋ネテ願ヒマス、委員會ニ於キマシテ可決イタシマシタダケノコトヲ御報告イタシマス

○議長(公爵德川家達君) 採決ヲ致シマス、本案ノ第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 過半数ト認メマス

○侯爵細川護成君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス、御贊成ヲ願ヒマス

○伯爵大原重朝君 贊成

○議長(公爵德川家達君) 直チニ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 直チニ第二讀會ヲ開キマス、全部ヲ問題ニ供シマス、全部、特別委員長ノ報告通りニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○侯爵細川護成君 直チニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望シマス

○伯爵大原重朝君 贊成

○議長(公爵德川家達君) 直チニ第三讀會ヲ開クコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 直チニ第三讀會ヲ開キマス、第二讀會ノ決議通り御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認マス

○議長(公爵德川家達君) 議事日程第十二、史蹟及天然記念物保存ニ關スル建議案、侯爵德川賴倫君外三名發議、會議、建議案ノ朗讀ハ省略イタシマス

〔左ノ建議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ玆ニ載録ス〕

史蹟及天然記念物保存ニ關スル建議案
右貴族院規則第六十四條ニ依リ提出候也

明治四十四年三月十一日

發議者

侯爵德川 賴倫 伯爵德川 達孝 田中 芳男

三宅 秀

贊成者

伯爵大原 重朝

外百十六名

貴族院議長公爵德川家達殿

史蹟及天然記念物保存ニ關スル建議

我邦ノ歷史上學術上風致上ニ密接ノ關係アル天然記念物カ今ヤ漸ク破壊湮滅ニ屬セムトスルモノ少カラス今日ニ於テ之カ保存ノ方法ヲ企畫セサルトキハ後年ニ至リ悔錯スルモ其ノ復舊ヲ望ムヘカラス依テ政府ハ速ニ適當ナル方法ヲ設ケテ之カ保存ノ途ヲ講セラレムコトヲ望ム
右建議ス

理由書

我邦ハ建國古ク金甌無缺ノ國體ヲ有シ加フルニ氣候ノ適良ナルト動植物ノ種類ニ富メルトニヨリテ歷史的學術的風景的ノ諸方面ニ涉リテ記念トナリ考證トナルヘキ天然物頗ル多ク名木老樹並木森林原野又ハ禽獸魚介或ハ古墳貝墟岩洞瀑布湖沼等ニシテ歷史上著名ノ事蹟ニ關係アルモノ若クハ絶好ノ風景ヲ形制スルモノ或ハ學術上貴重ノ資料トナルモノ廣ク各地ニ散在セリ然ルニ是等ノ天然記念物ニシテ輓近國勢ノ發展ニ伴ヒ土地ノ開拓道路ノ新設鐵道ノ開通市區ノ改正工場ノ設置水力ノ利用其ノ他百般ノ人爲の原因ニヨリテ直接或ハ間接ニ破壊湮滅ヲ招クモノ

日ニ其ノ數ヲ加フルニ至レリ是レ一ハ是等ノ天然記念物ノ價值ヲ知ラサルト一ハ亦過度ナル實利的志想ノ發達ニ由ラスムハアラス此ノ如クシテ我邦太古以來ノ天然林又ハ稀有ノ名木カ一朝ニシテ伐倒セラレ或ハ極メテ珍奇ナル禽獸魚介ノ濫獲セラレテ其ノ類族ヲ絶タムトスルハ甚タ惜ムヘキノ至リナリ抑我邦維新以降玆ニ四十四年制度文物燦然トシテ見ルヘキニ至リ隨テ古來ノ歷史美術工藝ニ關スル國粹の遺物ノ如キ已ニ保存ノ策ヲ講スルコトトナレルモ獨リ天然記念物ニ就テハ今日未タ之カ保存ノ計畫ナキハ實ニ遺憾トスル所ナリ

顧ミテ海外ノ趨勢ヲ見レハ歐米諸國ニ於テハ自國ノ天然記念物保存ニ關シテ已ニ其ノ計畫ヲ立テ著々實行セルモノアリ例ヘハ獨逸聯邦中普魯西政府ノ如キバ去ル明治四十年其ノ宗務敎務醫務省內ニ天然記念物保存委員會ヲ設ケ爾來熱心ニ調査ヲ遂ケ又英國佛國和蘭白耳義那威噠馬瑞西等ノ諸國ニ於テモ各、自國內ノ天然記念物ニ保存ノ途ヲ講シ特ニ北米合衆國ノ如キハ有力ナル公共團體ニヨリテ同國內ノ史蹟名勝ノ保存ニ努メ諸所ニ國設公園ヲ置定シ該區域內ニ在ル天然物ノ保護ヲ實行セリ要スルニ一國ニ於ケル天然記念物ノ保存ハ固ヨリ其ノ國ノ利益ノ爲ニスルハ言ヲ俟タサレトモ廣義ニ於テハ亦國際的利益アルモノアリ例ヘハ世界ニ著名ナル古史蹟稀有ノ動植物絶奇ノ風景ノ如キ是レナリ我邦ニハ亦斯カル世界の天然記念物ヲ有スルモノ少カラサレハ此ノ點ニ於テモ亦國家ハ之ヲ保存スル義務アリト云フヘシ

以上ノ理由ニヨリテ政府ハ速ニ史蹟及天然記念物保存ノ計畫ヲ立テ其ノ破壊湮滅ノ危險ニ瀕スルモノヲ救ヒ以テ永遠ニ保存スルヲ要ス是レ本案ヲ提出スル所以ナリ

〔三宅秀君演壇ニ登ル〕

○三宅秀君 唯今議題トナツテ居リマスル建議案ノ文章ハ本書並ニ理由書、共ニ專ラ私ガ認メマシタノデゴザイマスカラ、或ハ變ナ文字ガ使ツテゴザイマスルノデ、諸方カラ御質疑ガゴザイマシタリ、又理由書トシテ書イテ置キマシタモノニ付キマシテモ聊カ申上ゲマセスケレバ意味ガ御了解ニムヅカシイト存ジマスカラ、簡單ニ此理由ヲ述ベマスル積リデゴザイマス、先ツ最初ニ此建議ヲ提出スルニ至リマシタル由來ヲ申述ベマスルト、發議者ノ一人タル私ハ始終、生物學ノ専門ノ人ト觸接シテ居リマスル機會ガゴザイマスル故

ニ、數年以前カラシテ生物……動植物、礦物マデモ天然記念物ニナリマスルモノ、追々湮滅ニ歸スルト云フ歎キ話ヲ承テ居リマスル故ニ、ドウカシテ此天然記念物ノ失セマセヌヤウニスル保護ノ方法ハ無イコトカ知ラヌト存ジテ居リマシタ、二三年前カラシテ此建議ヲ致ス積リデ居リマシタ、トコロガ追々世間ニモ同意見ノ人ガ出來マシテ、新聞等ニモ同ジヤウナ意味合ヲ訴ヘル人ガ出來マシタ、今年ニ至リマシテハ德川侯爵竝ニ德川伯爵ナドモ同ジヤウナ御意見デゴザイマシタカラ、此機會ヲ失ヒマセヌヤウニ、思ヒ切ッテ此建議案ヲ出スコトニナリマシタノデアリマス、ソレニ付キマシテ能ク皆様ニ一々理由ヲ申上ゲテ置イテカラ御賛成ヲ得マスレバ宜シウゴザイマシタケレドモ、ツイ暇ガゴザイマセヌ爲ニ、不十分ナル理由書ヲ附ケ添ヘマシテ御賛成ヲ請ヒマシタ、トコロガ望外ニモ非常ニ多數ノ御賛成ヲ得マシテ本員ハ最モ喜ンデ居リマスル所デゴザイマス、追々此建議ヲ致シマスルコトガ世間ニ知レテ參リマシタカラ、議院内ノ朋友、竝ニ院外ノ朋友カラシテ此建議ハ至極結構デアルカラ、斯ウ云フ材料モアル、斯ウ云フ材料モアルト申シテ院ノ内外カラシテ大ニ補助ヲ得マシテゴザイマスカラ、實ハ記念物ノ保存ニ付キマシテ、材料ハ澤山備ッテ居リマスル、今日ハ其中ノ僅カニ二三ノ例ヲ引キマシテ、理由書ノ中ニ書イテゴザイマセヌコトヲ説明ト致シテ茲デ述ベテ置カウト存ジマス、若シ此建議案ガ委員會ニデモ付託セラル、ヤウナコトデアリマシタナラバ、澤山ノ材料ヲ持參イタシマシテ尙ホ御賛成ヲ得ヤウト存ジテ居リマスルノデゴザイマスルガ、今日私ガ些カバカリノ例ヲ茲デ舉ゲマシタナラバ理由書ノ意味ハ御分リデゴザイマセウシ、格別會期切迫ノ時ニ當ッテ特別委員ナドニ付シテ御調べニナル程ノコトモ無カラウカト存ジマスルカラシテ、特別委員ニ付セラレテ調査ヲナサレマスル代リニ暫ク御忍ビクダサツテ私ノ述べル所ヲ御聽置キクダサレタイノデゴザイマス、史蹟ノコトニ付キマシテハ當局者ニ於キマシテモ此二三年コノカタハ從來在リ來リノ古社寺保存ダノ或ハ寶物保存ノ會ナドノ外ノ事蹟ヲ段々調べラレテ、サウシテ保存スベキモノハ保存ヲスルコトニ手ガ著イテ居ルサウデゴザイマス、唯遺憾ナガラ保存スベキモノデアルト云フコトヲ認メラレマシテモ保存ニ對スル補助費ノ如キノモノガ澤山ゴザイマセヌカラシテ、已ムヲ得ズ保存スベキモノト知リツ、保存ガ十分ニナッテ居ラナイヤウナコトヲ承ッテ居リマス、故ニ最早唯單一ノ史蹟保存ト云フコトニ付キマシテハ今日建議ガ必要デナイクラキノモノト

存ジマス、私ガ此度提出イタシマシタノハ史蹟ノ調査、天然記念物デアッテ、天然記念物ガ其所ニゴザイマシテ、ソレガ史蹟ニ密著ノ關係ヲ有ッテ居リマシテ此所ハドウ云フ歴史上ノ關係ガアル所デアルト云フコトヲ言ヒマシテモ、之ヲ徴知スベキ所ノ天然記念物ガ依然ト存在シテ居ラナケレバ人心ニ感動ヲ與ヘルコトハ出來マスマイト思ヒマスカラ、此天然記念物ヲ史蹟ト一絡ニ併セマシテ保存スル新ナル途ヲ開カレタイ、是ガ私ノ此度特ニ建議セズト宜カリサウナ建議ヲ持チ出シタ所以デアリマス、ソコデ天然記念物ニモ色々ゴザイマスルノデ、理由書ノ中ニ書イテ置キマシタノニハ、樹木ノ如キハ世間ニ有リ觸レテ居リマスルカラ、ドナタノ腦裏ニモ自然浮ンデ參リマセウガ、禽獸魚介ト云フヤウナモノマデモ此理由書ノ中ニ入レマシタモノデスカラ、餘リ漠然トシテ廣クナッテ仕舞ッタヤウナ御感ジヲ御起シニナッタ御方モゴザイマセウカラ、禽獸魚介ニ至ルマデ……マダ私ハ其例ヲ得マセヌケレドモ、禽獸魚介ニ至ルマデモ保存ノ法ヲ講ジテ置キマセヌケレバ我國固有ノ珍シイ品ガ根絶シテ仕舞フ、根ダヤシニナッテ仕舞フト云フヤウナコトガアリサウニ思ヒマスル故ニ、普ク生物カラ……ソレカラ山ダノ、湖水ダノ、池ダノ、瀧ダノト云フモノマデ皆網羅シテ茲ニ書キ列ネテ置キマシタノデゴザイマス、今日色々ナ考證品ヲ持ッテ參ル譯ニ參リマセヌカラ、世間ニ有リ觸レテ誰モ氣ノ付イテ居ル斯ナ表ガ「表ヲ示ス」坊間ニ賣ッテ居リマスル位ナ、斯ウ云フ篤志者ガアリマシテ、老樹擁護ノ鼓吹ト斯ウ云フ表サヘ拵ヘテ老樹ヲ保存シナケレバナラスト云フコトハ餘程廣ク世間ニ擴ガッテ居ルモノト見エマス、先ヅ普通アル所デゴザイマスルカラシテ、樹木ノコトニ付イテ申シテ見マスルト、私ハ曾テ醫事衛生ノコトニ付キマシテ、色々ノ調べヲ致シテ居リマスル中ニ其中、色々類モゴザイマスルケレドモ、先ヅ婦人ノ產育ノコトニ付イテ調べテ見マスルト、神功皇后様ノ三韓ヲ征伐セラレタル時分ニ腹帶ヲ始メテ締メラレタト云フコトガゴザイマスル、ソレカラ御歸リニナッテ應神天皇様ノ御生レニナッタトキニ其胞衣ヲ宮崎八幡ノ境内ニ埋メラレテ、是ニ記シノ松ヲ植エラレタト云フコトデゴザイマス、今日尙ホ宮崎八幡社頭ニ其松ガ遺ッテ居ルヤ否ヤト云フコトハ私ハマダ突留メマセヌケレドモ、產ヲシテ其胞衣ヲ大切ニシ此胞衣ヲ埋瑩シタ所ニハ、記シノ樹木ヲ植エルヤウナコトガ昔アッタト見マスルト、其應神天皇様ノ御胞衣ヲ埋メマシタ所ニ、記シノ松ガ遺ッテ居リマスル筈ナノデゴザイマス、斯ウ云フモノハ、サ

ウ云フ事蹟ガドウナッテ居リマスルカ、私ハマダ突留メマセヌガ、若シ唯サ
ウ云フコトノ事蹟ガアリマスルナラバ、其松ハ名木デモ何デモアリマスマイ
カラ其事蹟ヲ永ク留メル爲ニ、代リノ松ナリ何ナリ植エテ其處ノ所ニ永ク事
蹟ヲ留メテ置カナケレバナラヌコトダラウト思フ、是ハ誠ニ私ノ唯偶然書物
ヲ讀ンデ居ル間ニ見カ、リマシタコトデゴザリマスルケレドモ、是モ一ツノ例
トスルニ足リルダラウト存ジマス、松ノ名木ハ方々ニ澤山ゴザリマシテ皆様
モ御承知デゴザリマセウカラ、私ハ皆省イテ置キマス、例ハ巴唐崎ノ松ノ如
キモノデ、是モ名所ヲ代表シテ居ル松デゴザリマスルカラシテ、何遍モ變ッ
テハ居リマセウケレドモ、其名所ヲ永ク保存スルノニハ生キテ居ル松ヲ以テ
之ニ代ヘナケレバナラナイ、ソコデ生キテ居ル天然記念物ハ壽命ト云フモノ
ガゴザリマスルカラシテ、永ク之ヲ留メテ置クト云フコトハ餘程ムヅカシイ
ノデゴザリマス、ソレノミナラズ壽命ガアルバカリデナク、種々ノ事カラシ
テ、害ヲ被ムリマシテ、天然ノ壽命ヲ終ラヌ中ニ、樹木ナド、云フモノハ病
ガ付イタリ、火ニ燒カレタリ致シマシテ害ヲ被ムルモノデアリマスルカラ、
速ニ保存ノ法ヲ講ジテ置カナケレバナラヌ必要ガアルノデゴザリマス、松
ニ付イテモ梅ニ付イテモ、色々此樹木デハ澤山ニ例ガゴザリマスルケレド
モ、私ガ今日此所デ例ニ是非ニ引イテ置キタイト存ジマスルノハ、櫻ヲ例ニ
引ク積リデアリマス、櫻ハ武士ノ魂ヲ現ハシテ居ルコト云フコトデゴザイマ
スルカラシテ、又吉野ノ櫻ナド云フ方ノコトモゴザイマスルシ、色々歴史上
結ビ附イタコトガゴザイマスルノデ、悅ンデ茲ニ例ニ引キマスル積リデゴザ
イマス、東京ニ近イ花見場所ニナッテ居リマスル彼ノ小金井ノ堤ノ櫻、是ハ
我々ガ舊江戸ノ上水、今日我々ノ飲料トシテ居リマスル所ノ上水道ノ沿岸ニ
植エテアリマスル所ノ櫻デアリマシテ、其中ニハ随分珍シイ櫻、或ハ古イ櫻
ト云フモノガ、アノ中ニゴザイマスルサウデス、ソレ故ニ上水ノ設計ト竝ニ古
イ櫻ト云フコト、ヲ結ビ合ハセマシテ、極ク大切ナ櫻ノ……唯遊ビ地ニナッ
テ居ッテ花ヲ觀ニ行クト云フバカリデナク、モウ少シ歴史ト結ビ附ケテ此櫻
ヲ利用シタイ、又イツノ間ニカ此櫻ガ無クナッテ仕舞フヤウナコトノ無イヤ
ウニ致シタイト云フ考ヘヲ持ッテ居リマス、ソレヨリ新シイ事蹟デアリマス
ルケレドモ、彼ノ荒川堤ニ植エテアリマスル櫻、是ハ餘程古イ所ノ櫻ガ集マッ
テ居ルサウデゴザイマスルガ、奈良朝時代ノ櫻、竝ニ平安朝時代ノ櫻ガアノ
堤ニ植エテアルサウデゴザイマス

「成ルベク簡單ニ願ヒマス」ト呼フ者アリ

シカモ其櫻ハ極ク單一ナ山櫻デナクシテ、段々ト變種イタシテ、色合ニ於テモ
種々ノ色ヲ備ヘテ居ル、其時分、古イ其時代ニ日本デモ斯ノ如キ櫻ナドノ變
種ナドヲ拵ヘル技術ガアッタカト思ヒマスルト、實ニ有難クテ私ドモハ涙ガ
垂レル程ニナッテ居ルノデス、當ニ櫻ト云フモノヲ以テ外國ニ誇ルバカリデ
ナク、最早千年以上ニモナッテ居ル古イ時代ニ、斯ノ如キ變種ヲ作り成シタ
ト云フコトハ、誠ニ學術上ニ於テ貴イコトデゴザイマシテ、アノ場所ガ荒川
堤ニ植ッテ居リマスルカラ、往々治水ノコトナドヲ論ゼラレマス時分ニ、堤
防ノ位置ヲ變ヘタリ何カスル時分ニ、無慘ニ折角植エテアル貴イ所ノ櫻ヲ或
ハ抜キコカシテ仕舞ッテ、他ノ所ニ堤防ヲ仕替ヘルヤウナコトニナリマスル
ト、今日堤防ノ方ニハ人ガ熱中シテ居リマスル代リニ、櫻ノ貴イコトヲ忘レ
テ仕舞フト云フヤウナコトガ眼ノ前ニ閤ヘテ居リハシナイカ、又堤防デアリ
マスルカラ一朝非常ナ洪水ガ來マシタ時分ニ堤防ガ破壊シマス、今ノ貴イ
櫻ガ川ヘ流レテ仕舞ヒ、海ニ流れ出ルト云フヤウナコトニナリハシナイカト
思ヒマス、サウ云フ貴イ櫻ガ澤山ゴザイマス

「議長公爵德川家達君、三宅秀君ニ注意ス」

今、議長カラ御注意モゴザイマシタカラシテ、隨分、例ハ澤山豊富ニ持ッテ
居リマスルケレドモ總テ省キマシテ、外國ニ誇ルコトノ出來ルノハ樹木バカリ
デハゴザイマセヌ、禽獸魚介デモ外國ニ誇ルコトガ出來ルヤウナ貴イ珍シイ
モノハ、是非保存ヲスルコトヲ今日攻究シナケレバナラナイト存ズルノデア
リマス、ソコデ政府ニ向ッテ相當ノ方法手段ヲ執ッテ吳レト云フコトハ、我々
カラ建議イタス權能ハゴザイマスルケレドモ、ドウシテ欲シイ、斯ウシテ欲
シイト言ウテ指圖ハ出來マセヌガ、外國ノ例ヲ見マスルト云フト、外國デハ
國立若クハ私立ヲ以テ此保存會ヲ設ケテゴザイマスルカラ、日本デハ私立デ
差當リ斯ノ如キ保存會ヲ設ケルト云フコトハ到底國情ニ適シマセヌダラウト
存ジマスカラ、先ヅ内務省ヲ中心ト致シマシテ、農商務省或ハ文部省ト云フ
ヤウナ所カラ關係ノ人ガ集マリ、又是等ノ諸省ノ外ノ學者、専門ノ學者、或
ハ動物學、或ハ植物學ト云フヤウナ此天然記念物ナルベキ所ノモノヲ指定
シテ、世間カラ澤山色々ナ事デモ申出シテ來ラレマスルト、ソレノ眞偽ヲ見
分ケルニモ困リマセウシ、又保存スヘキモノデアルカ、又保存スルヲ要セヌ
モノデアアルカト云フコトノ必要モ判斷スルニ苦シムデゴザイマセウカラ、相

當ノ委員ノ如キモノヲ設ケラレマシテ一ツノ會ヲ置イタナラバ宜シカラウ、ソレニ付キマシテモ、マダ種々申シタイ事モゴザイマスルケレドモ、追々時刻モ移リマスコトデゴイザマスカラ、此邊デ説明ハ止メテ置キマスルガ、尙ホ繰返シテ申上ゲマスルケレドモ、更ニ御調査ヲ要シマスルヤウナコトデゴザイマスルナラバ、委員ニ御付託ニナリマスレバ、私ハ寫眞デゴザイマスルノ、或ハ外國ノ報告デゴザイマスルノ、規則デゴザイマスルノト云フヤウナモノヲ澤山ニ持ッテ居リマスルカラシテ、若シ委員會デモ御開キニナルノナラバ、其時ニ持參イタサウト思ウテ準備イタシテ居リマス、報告デサヘモ切リ縮メテ短ク申スヤウナ譯デアリマスカラ、十分ナ材料ハ持ッテ居ル積リデゴザイマスケレドモ、先ヅ此邊デ私ノ説明ハ終ッテ置キマス積リデゴザイマス

○伯爵柳澤保惠君 唯今、三宅博士ノ御演說ニ對シテハ十分了解イタシマシタ、此建議案ハ別ニ委員會ニ御付託ニナッテ御審議ニナラスデモ十分ニ分ッテ居リマスカラ、此場合、御即決アラムコトヲ希望イタシマス

○侯爵細川護成君 賛成

○伯爵德川達孝君 賛成

〔其他「賛成」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 唯今ノ柳澤伯ノハ別ニ動議デモナイト考ヘマスカラ、賛成者ハ別ニ要サナイト考ヘマス

○秋月新太郎君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 本建議案ヲ可トスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス
起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 過半数ト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 次ノ議事日程ハ本院彙報ヲ以テ御通知ニ及ビマス、本日ハ是デ散會ヲ致シマス

午後零時十九分散會